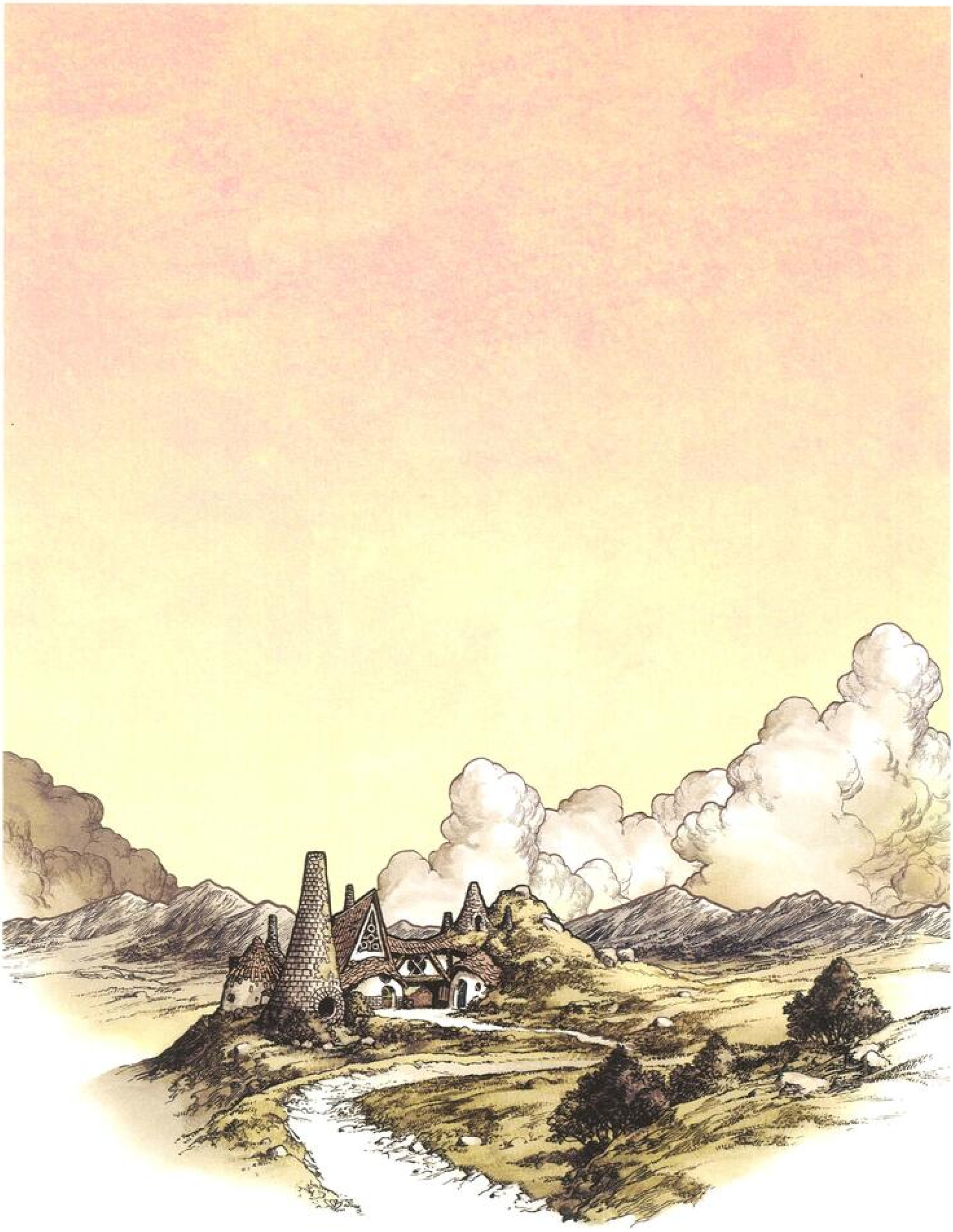
KAMOME SHIRAHAMA PRESENTS
ATELIER
of
WITCH HAT
REPRODUCTION SELECTION

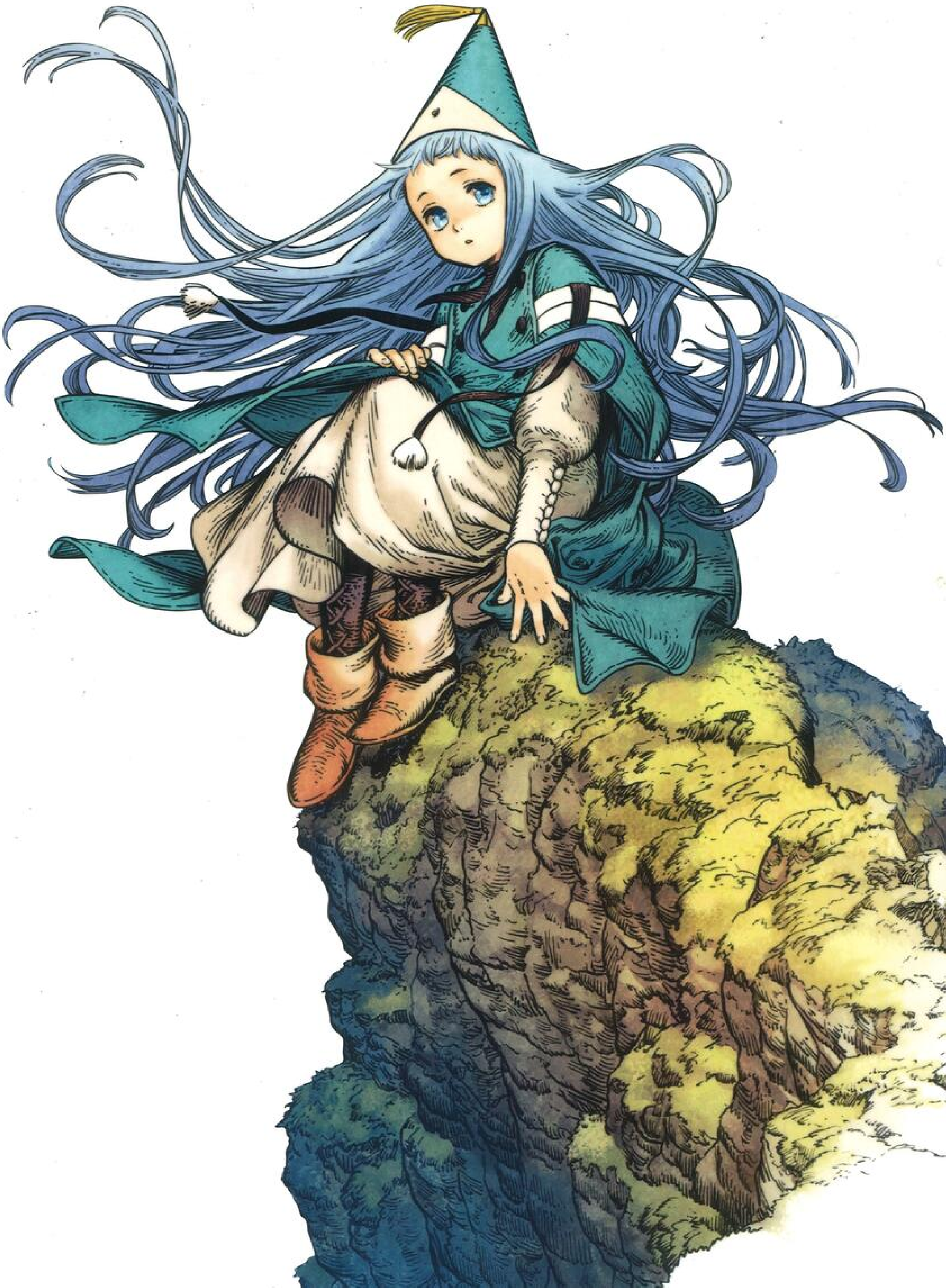
ATELIER of WITCH HAT

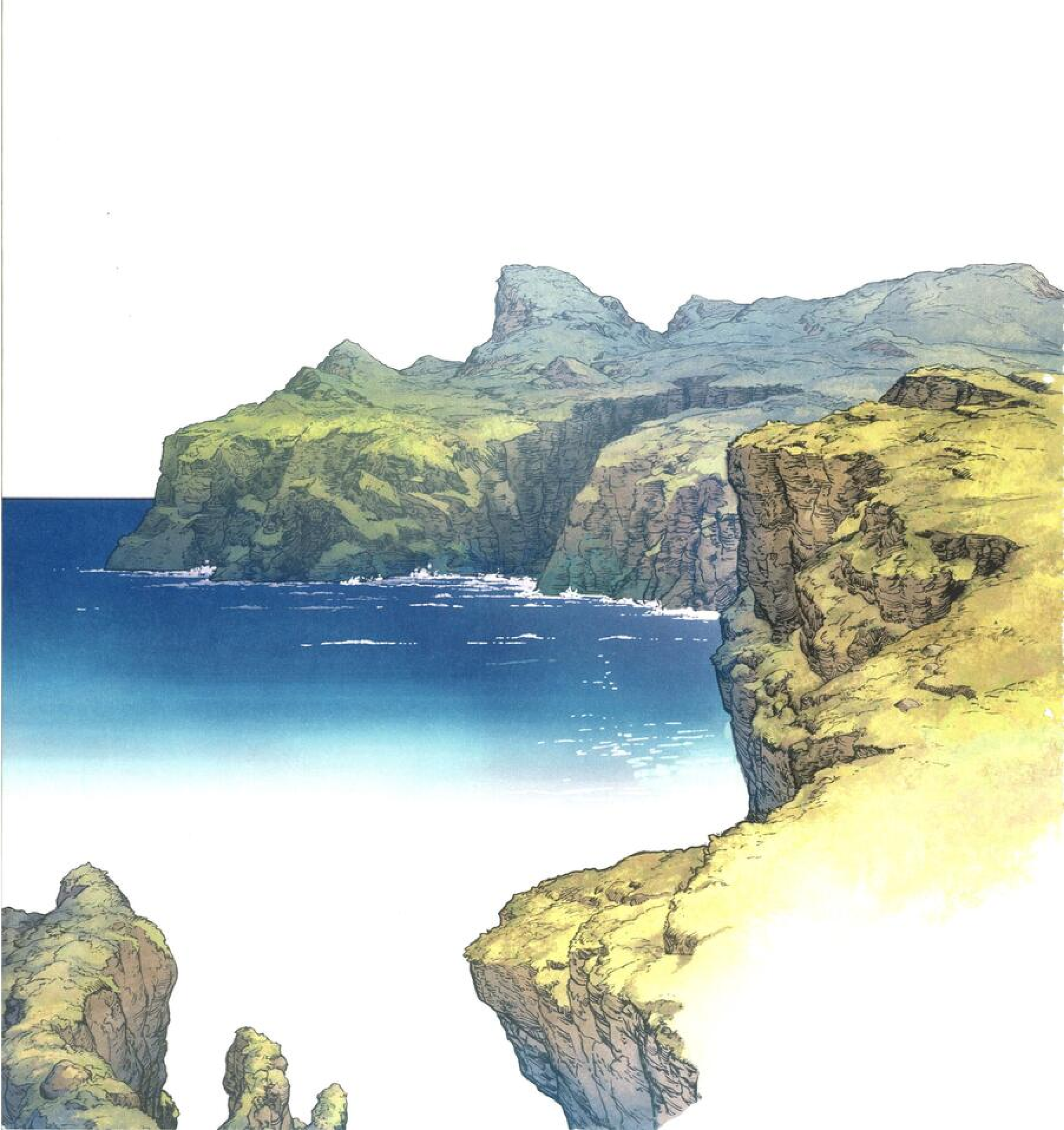
REPRODUCTION SELECTION

白浜鴎

KAMOME SHIRAHAMA







←ページ数メモ

傾斜や隆起のある背景が好き。
なるべく水平に描かないように
している。

水色線の下描きは
印刷には出ないので
アタリに使う。
水色→鉛筆(黒)→ペン入れの順。
(アタリ)
(下描き)

身長
おおよその
イメージ

キーフリー
179.2cm

ココ
138.9cm

ココの動きを優先した結果
ハシゴの位置がギリギリに
なってしまって反省している。
次はもっと上手く納めたい。

階段下の倉庫
お店の在庫や
衣服の材料など。

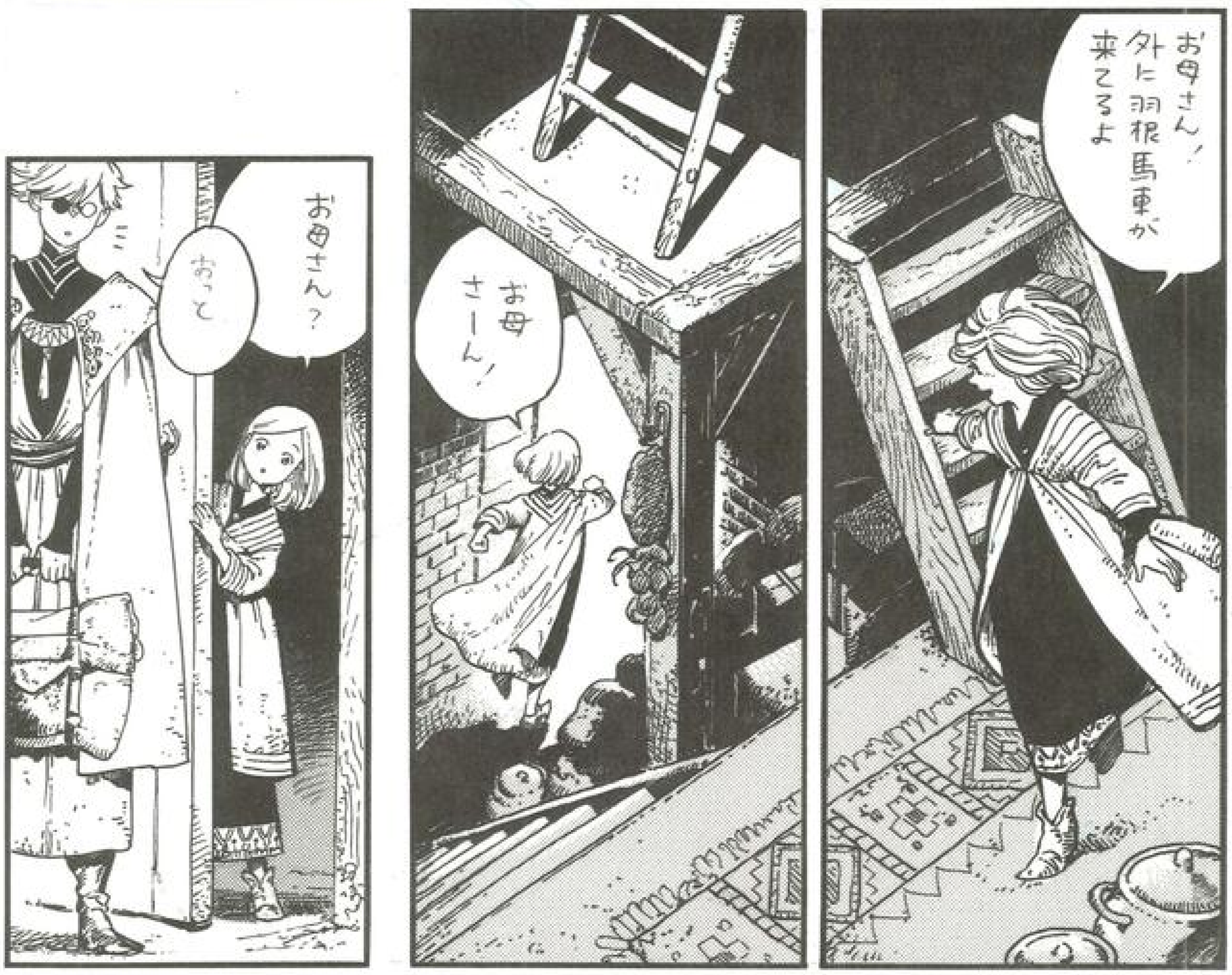
まず脳内で映像を動かしてカットごとで割っているので
あまり悩まなかった。
このシーンも
縦にスクロールするアニメーションの
絵コンテから着想を得た。

白いウールの上着。子供服等のよく汚れる服は何度も洗うので染めのない布を使うのが一般的。

深い緑のワンピースに染めていない羊色の刺繍。ココの母の手作り。

あまり洗わない敷物などは
繊維を染めた鮮やかなものが多い。
伝統的な模様が用いられる。

NAME　　TITLE　　No. 11



←ページ数。

シンメトリーなコマの配置は
漫画よりもイラストレーションっぽく
EP表になるので、説明や回想シーンに
多用している。

毛鞘草（別名ヒツジベ十）の冠
羊飼いの多い土地で
愛されている花。

花言葉は
「羊はあたたかい」。

小さい姫…
お城のお祭りに
連れて行って
もらった時…

カルンの東、山の麓にある
地方領主の住む城、アダン城。
ココ達の村がある平野を
治めている。

枠などのデザインは
中世の装飾写本を
参考にしている。
文字のかわりに
ココを装飾。

枠の装飾はホシモドキの樹
白くて酸っぱい実をつける植物
枝葉は「過去の思い出」。

謎字。
さんずいが
消えている。

ちなみに
手描き
手書きである。

背景はあまり定規を使わない。
経年劣化したレンガや石畳に
したいので、あえて歪んだ線にする。

NAME　　TITLE　　No. 19.

小さい頃…
お城のお祭りに
連れて行って
もらった時…

薄い本？

はい

手作り
ぽいよう

薄い本を買ったんです

仮面をつけた
皮法使いから

原稿の端が
キレイだと
テンションが上がる。

ココがイメージする
魔法のシーン。
煙から現れ、炎をあやつる
想像の中の魔法使い。

まだココは魔法の秘密を
知らないので 伝承の
挿絵風のタッチにした。

テクスチャーは版画用の
摺り込み刷毛を使用。
ステンシルのように
ポンポンしたり

こういうシーンは
パッチングを
増やしている。
よりイラストレーションに近い。

インクをたっぷりつけて
タッチを残したり。
ベタをやってから
形になるようにヘコ入れを
したりする。

はわわわわ

わわわわわ

すごーい

顔がにやけて
止まらないよ

頑張れ私の表情筋!!!

汚れ。印刷所さんが
消してくれる。

マスキングして
ステンシルを
する。

印刷で消えるからいいか…と思って
消しゴムかけが甘い。反省。

NAME　　TITLE　　No. 29

瞬間 左注をかける
PM シ！

顔がにやけて
止まらないよ
頑張れ私の表情筋!!!

あーーーもーーー
すごいーーー!!!

おおおおお

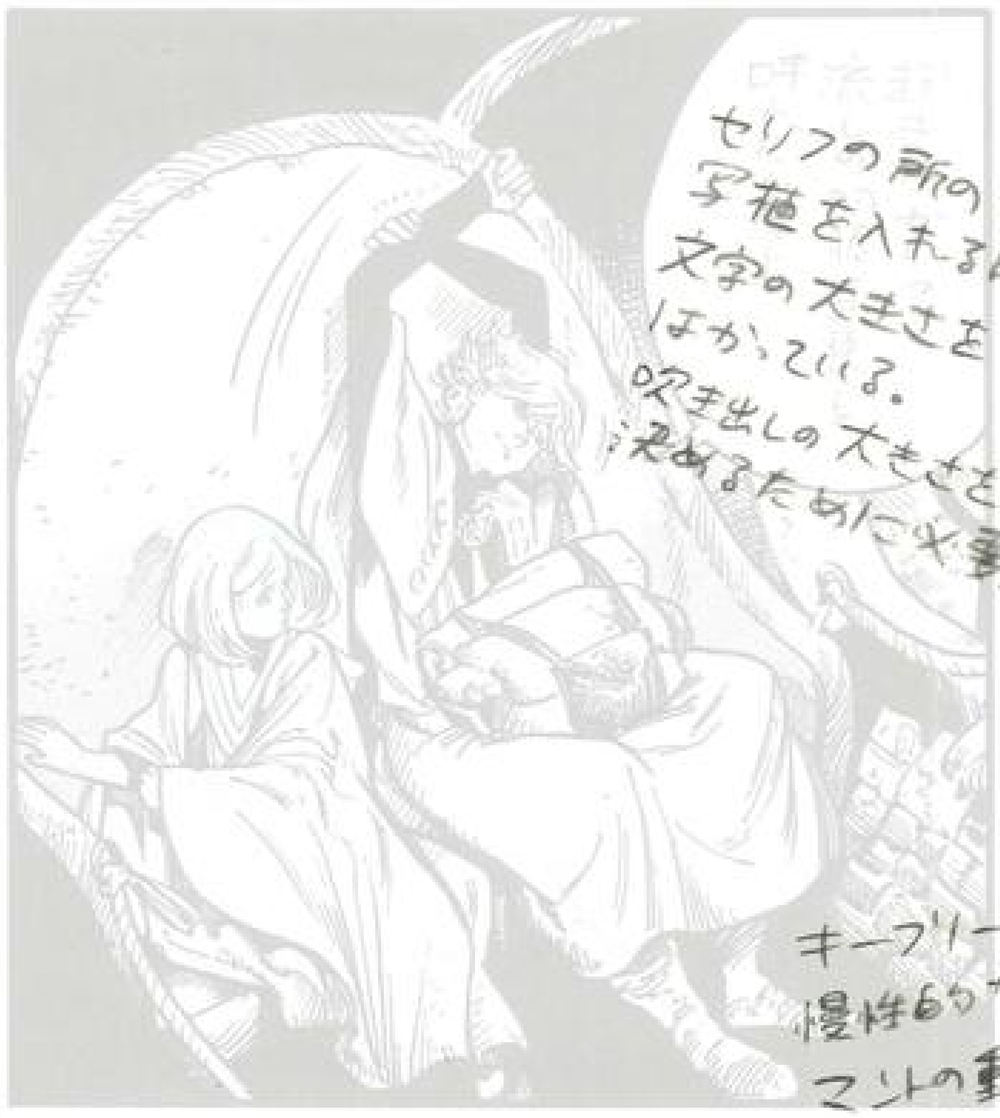
あ〜よぎ
る〜〜〜
!!!

はおおおお

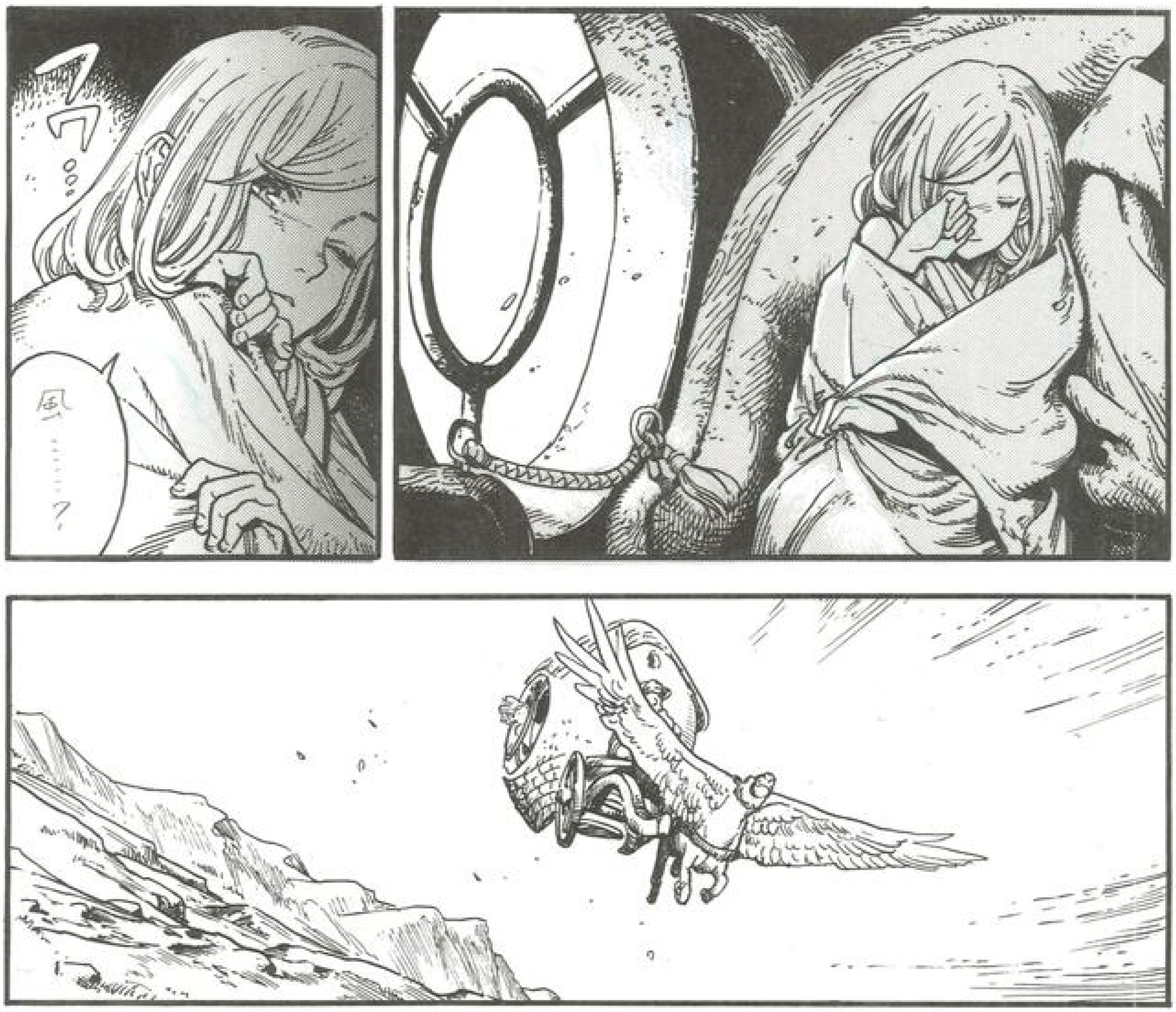
この世界では魔法が重要なため
さまざまな所で円が多用されている
魔法陣にまつわるものなら尚更。
円の窓枠。

空を広く見せたくて
描き直した下描きの残り
印刷所さんがキレイに
消してくれた。
羽根馬車はそれ自体が
浮いているので羽根馬の力で
飛んでいる訳ではない。
二頭が引く馬車と
一頭のものがある。

首も
常に痛い。
デスクワークの
宿命。


セリフの所の丸は
字面を入れる時の
文字の大きさを
はかっている。
吹き出しの大きさを
決めるために必要。
キーブリーは
慢性的な肩こり持ち。
マントの重さも
原因の一つ。

手の仕事はいつも
気をつけている。
キーブリーは手品師のような
なめらかな手指のイメージ。


?
……?

空の上は
寒いかたそう
もっと
暖くかくれ

起きたかい？
流しの羽根真子を
呼んだんだよ

ほら
見えて来た

門番茨は
トゲだけでなく
近づくと眠くなる
強い香りをたをなわせる
危ない植物。

キーフリー達の
アトリエがあるのは
大工やが岩でてきた荒野
ごつごつした地形と強い雨
大工やにはりつくような
野草がタクサン。

こういう地面
描いてる時が
一番好き。

ココのフチまで
絵が侵食するのが好き。
コマ割の枠も演出の
要素のひとつ。

リボンとか

人間は
ゆれるものに
目を奪われるので
魔法使い達は
手元から目をそらさせる
ために ゆれる装飾を
身につけている。

タッセルなど

髪が長い人も
タクい。

君の家の周りに
門番茨の種を
蒔いた

すぐに育って
結界の役割を
果たしてくれるだろう

得体の知れない者達で
石化してしまったから
誰かが迂闊に
近寄れないように

しばらくは
若も帰れない
だから…

ココ？

135kg・フロ用・投稿用(220×310mm) DELETER INC.

雪のディフォルメは
やはり銅版画を
参考にしている。

他にもたくさんの
紋がある。

光の紋

炎の紋

風の紋

水の紋

矢・紋・陣の発想は
ゲーム等から着想を得た。
選択し、組み合わせて
威力を高めたり
属性を変えたりするのを
マトロプでやったらてと
思って考えた。
文法のようでもあり
数式のようでもある。

ミスノンで
ホワイトを
散らしている

矢は矢印や不等号など
数学の記号を参考にして
考えた。力の向きや大きさを
単純化していてわかりやすい。

吹雪の矢

追跡の矢

拡散の矢

吹雪の矢は新しいものが
はやめに入っているが
残る速が変わるのは
大講義で決められた
王様のものに限られている。

吹雪の矢

←吊りものステンシルで
ぼかし。

←文字数と大きさは
丸を描いてアタリを
取っている。

ベタ塗れてるの
今気付いた。

時間がない時は
担当編集さんがネームを見ながら
写植を入れてくれる。
とても助かっている。

ページ数
10

光の紋

風の紋

炎の紋

水の紋

浮遊の矢

拡散の矢

柱の矢

海の波は
マッキーで描いてから
ペンで整えている。

マッキーがないと
おけてない。

マッキーは
万能！

この辺もマッキー。

布のはためきが好き。
なるべく形になった
ハッチングを心がけている
描き込みが多くなる分
目の邪魔をしてはいけてない。

大講堂の扉窓
さまざまな魔法使いが
行き来する門。

大講堂へ続く
階段の入り口。
質素な東屋を
装っているが
地下(海底)には
巨大な城がある。

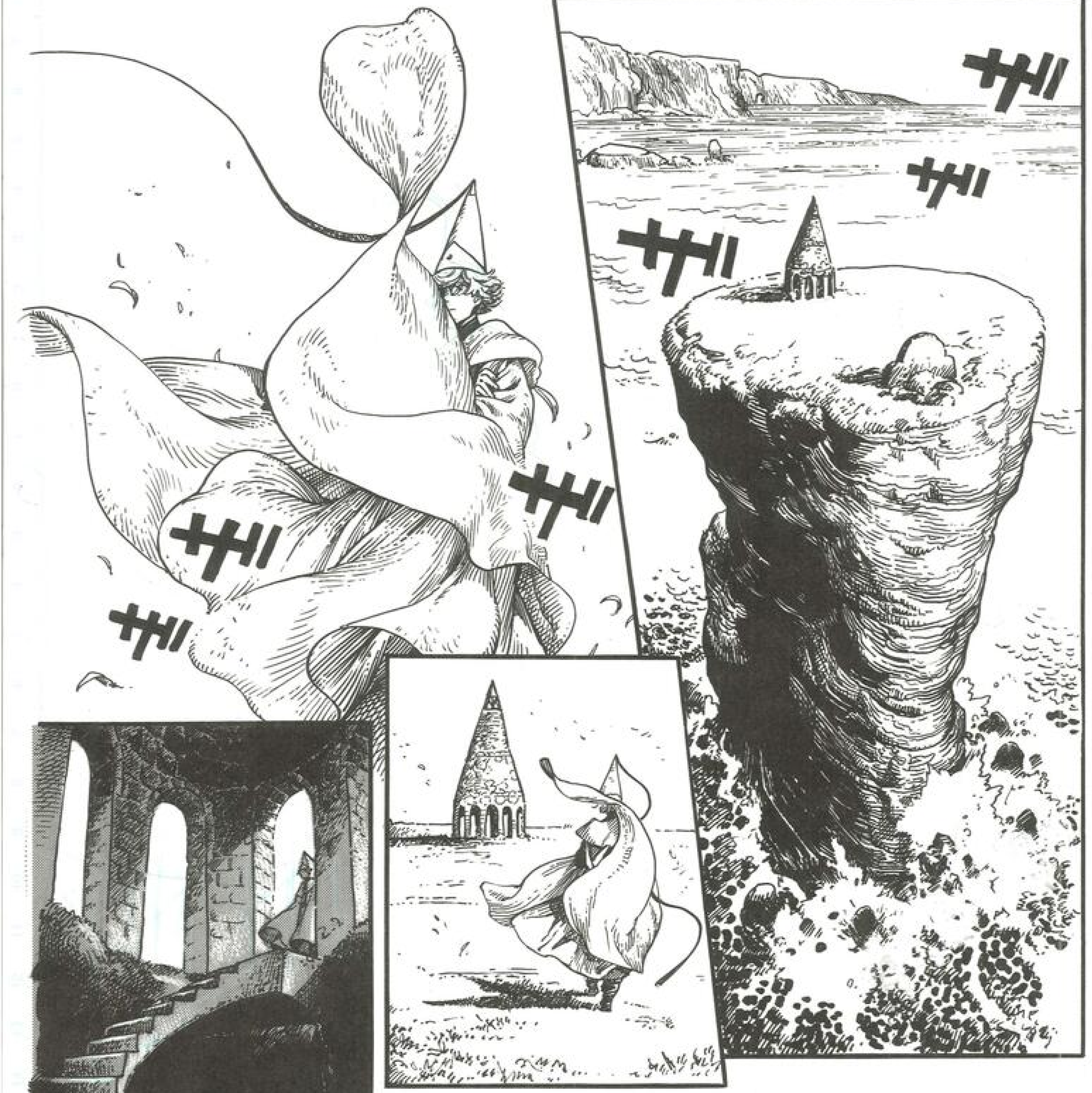
マッキー
じゃない

とんがり屋根の
円柱状の建物は
魔法使いの住む
建築様式。

ベタも
マッキー

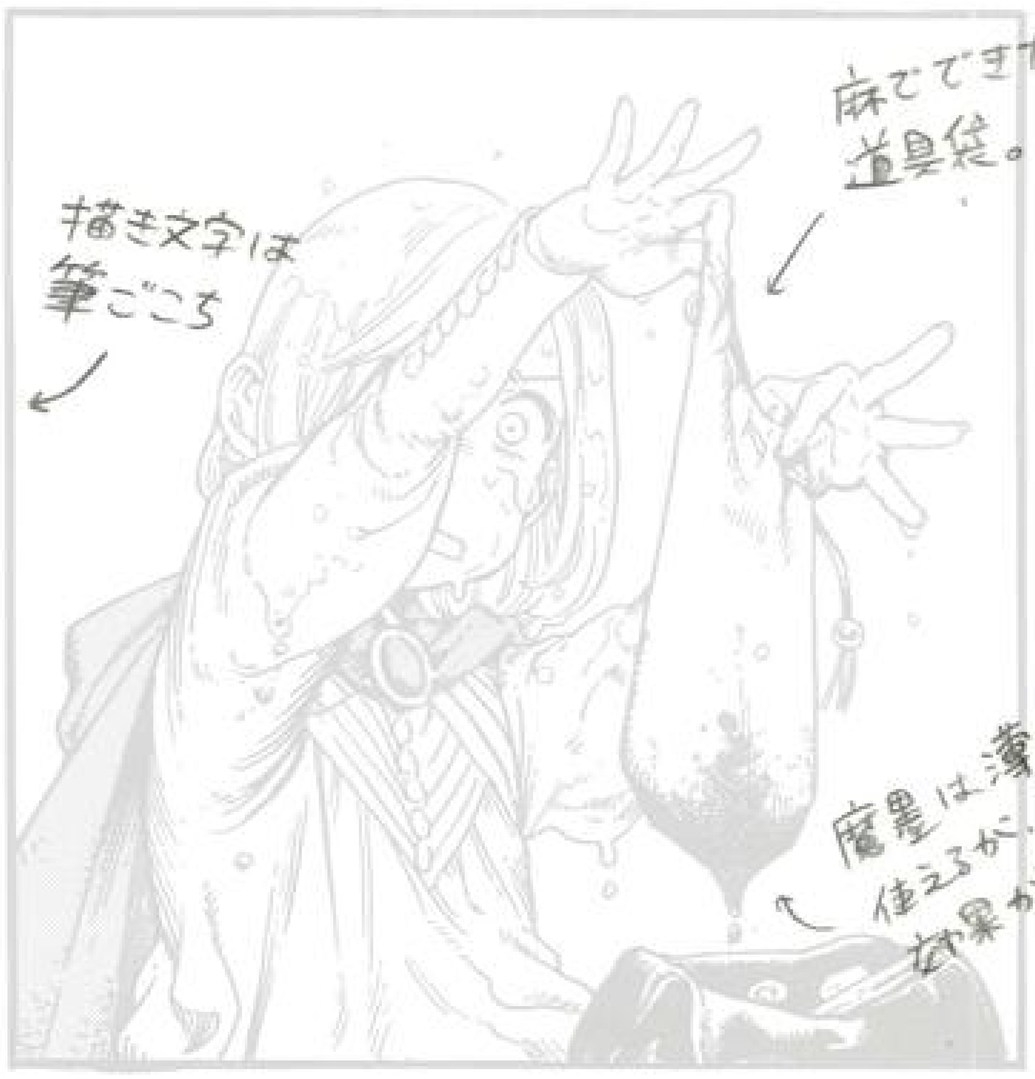
荒々しい波は
大体マッキー。

らせん階段は
描くのが難しい
何故魔法使い達は
こんなデザインにしたのか…。
ほとんど使わないくせに！


ｻﾘ
ｻﾘ
ｻﾘ
ｻﾘ
ｻﾘ

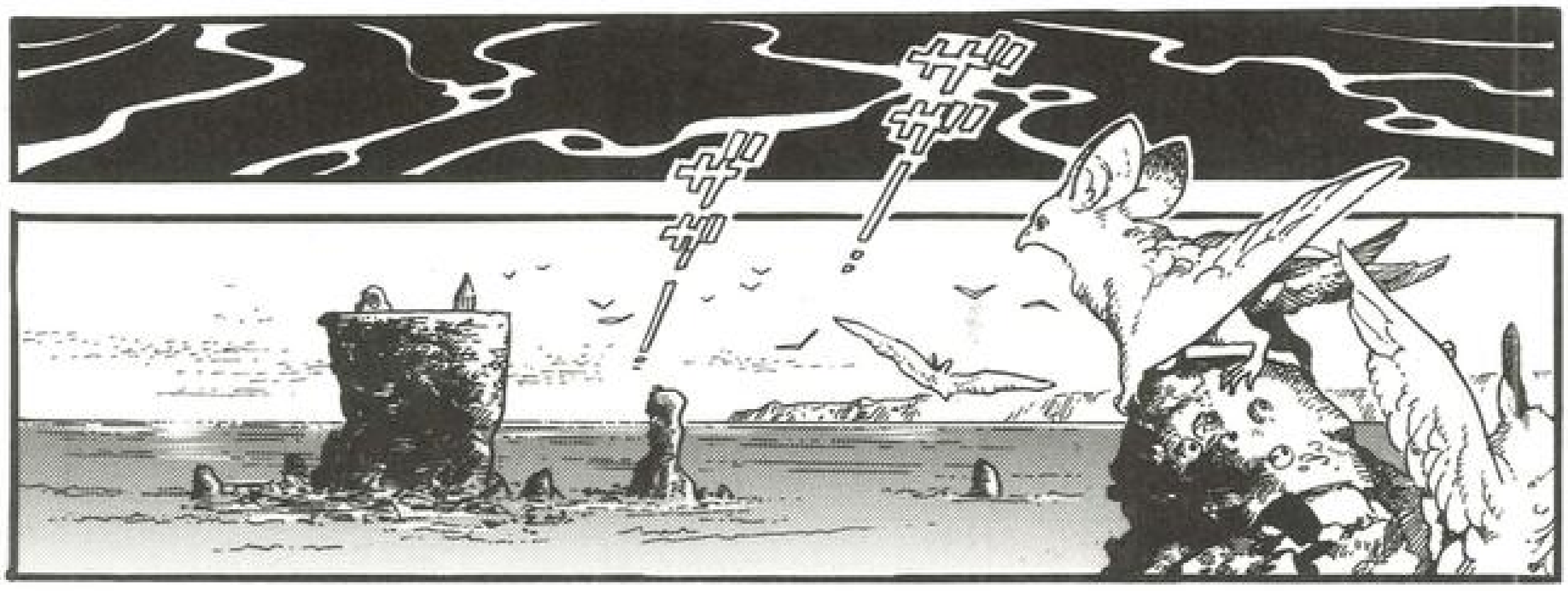
左腕が
うそでしょ
ひえええ
これは
とても
やばい
中で会計
二ほんてで
利き手ではなく
左手でプルプル
しながら描いたココ
すごく
がんばった
ピュッ

もっと毛を
しなへんとさせれば
よかった。反省。


描き文字は
筆ごこち
麻でできた
道具袋。
魔墨は薄めても
使えるが、その分
効果が弱くなる。

円のテンプレートは
サイズを合わせるのが
面倒だったので丸は
フリーハンド。
ダダ山脈は湿地帯に
浮いている。かつて地面だった
所が浮かび、そこに泥水が
たまって沼の集合地になった。
水面を伝って
海のシーンへ。
カメラの移動は
違うシーンの
同じ要素を
重ねたい。
「面倒臭い」は
技術向上や
試行錯誤のための
よいモチベーション。

ウミネズミ
湾岸に住むグリフォンの一種。
群生して飛び、魚の死骸や
貝を漁って食べる。



ページ 7

光源

光源

刷毛を使った
スクリーントーン。
デジタルで
ブラシとか使えたら
楽だなと思う。

午前中

日の出

深夜

時間経過は
右から左へ。

この絵は一枚の絵を描いてから
どう割るかを考えた。
ななめや横に分割する事も考えた。
いろいろ悩んだので、その分量に入っている。

刷毛のスクリーントーン
かけあみで調整。

時々、今このシーンは「絵」になるぞ…と
いう光景が生まれるので
そういう場面は頭に入れておく。

水のシーンのトーンは
毎回悩む。
グラデーションを多用。

頭コマと
呼んでいる。

指先が

自由に
駆け回れる
ようになる

もっと
もっと
もっと

扉絵の出口。
各地に点在している。
行き先を変えられるものと
ただの出口にしかならないものと
両方ある。

こっちは
トーン

ステンシル。
刷毛で描くものは
濃淡の調整を
細かくつけたい箇所。

何故こんな
手間のかかる服に
してしまったのか…。

布系がほつれた
部分を金の留め具で
まとめている

ヘビガラス（蛇烏）の羽根
ヘビのような長い首を持つ
烏の羽根。虹色に光る
黒い羽根を使った外套。

枠に沿ってマスキングしてから
刷毛でステンシルをする。
少しティッシュなどで余分なインクを
ふきとってからのほうが使いやすい。

誤字。
芽吹くの間違い。

種の
白ラベ

ダダ山脈はシュルレアリスム絵画を
イメージした。ぎょっとするような
異質な景色にしたかった。

だんだん
ベタ（影）の部分が
増えていく不穏さ。

垂れているのは
草の根。

大地にはりつくように
生えるコケ類と野草。
ある高度に達さないと
王冠草は花をつけない。

ページ 34　　END.

銀葉樹
階段が樹を傷つけないように
作られている事からわかるとおり、
店のほうが樹にあわせて
建てられている。

あかりとりの
天窓
朝日も
夕日も入る。

2階のバランダから
飛び立つので
飛ばずともよい。

2階と3階は
タータとノルノアの
アトリエ兼住居。

この辺も
杖など。

魔法灯のランプ

在庫や
材料置き場。

ペン先
↓
ペン杖売り場
↓

魔法用の
練習帳

ここだけ中庭のように芝。

石の床

↑ノルノアお気に入りのイス
昼はよくお昼寝している。

鞄タイプの
ノート。
開くと
本になる

インクなど

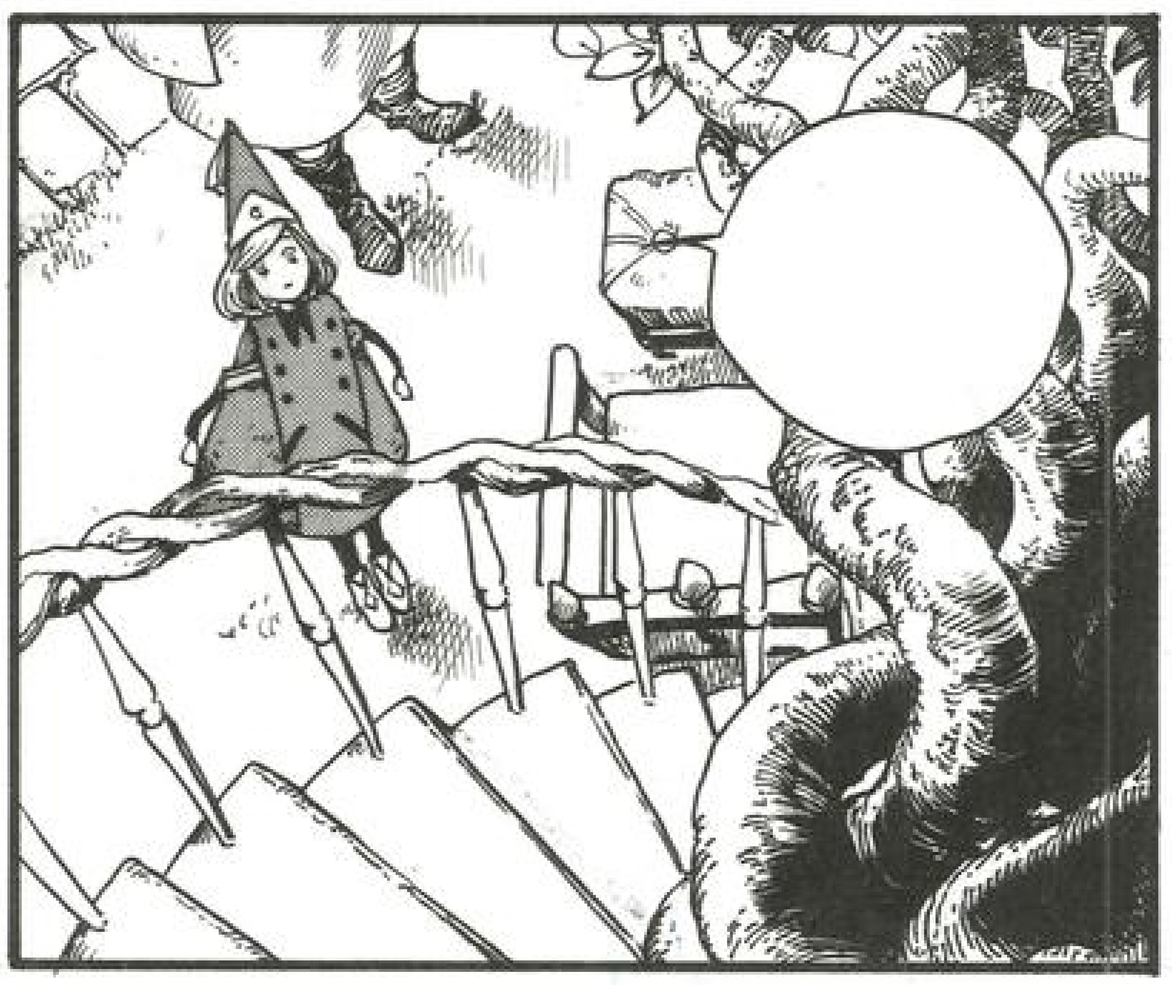
インクや
ペンも
しまえる。

お会計用の机

魔法使いは飛び靴を
使う者がタイプで
ヒールのない、ペタンコ靴を
よくはいている。

コマ枠は
マッキー。

木のベタは
まず平筆で
大まかに
タッチを
つけてから
ペン入れ。



普通のコマ割りだと
右カに欠けると思ったので。

うろこは真に
巻込むように描く
上手く描けると
気持ちいい。

4枚羽根の竜。
グリフォンや
メルフォンなど
多腕・多足の
獣が多い。

背景は普段の景色と
差別化するために
クロスハッチングで
無機質なイメージを
意識した。

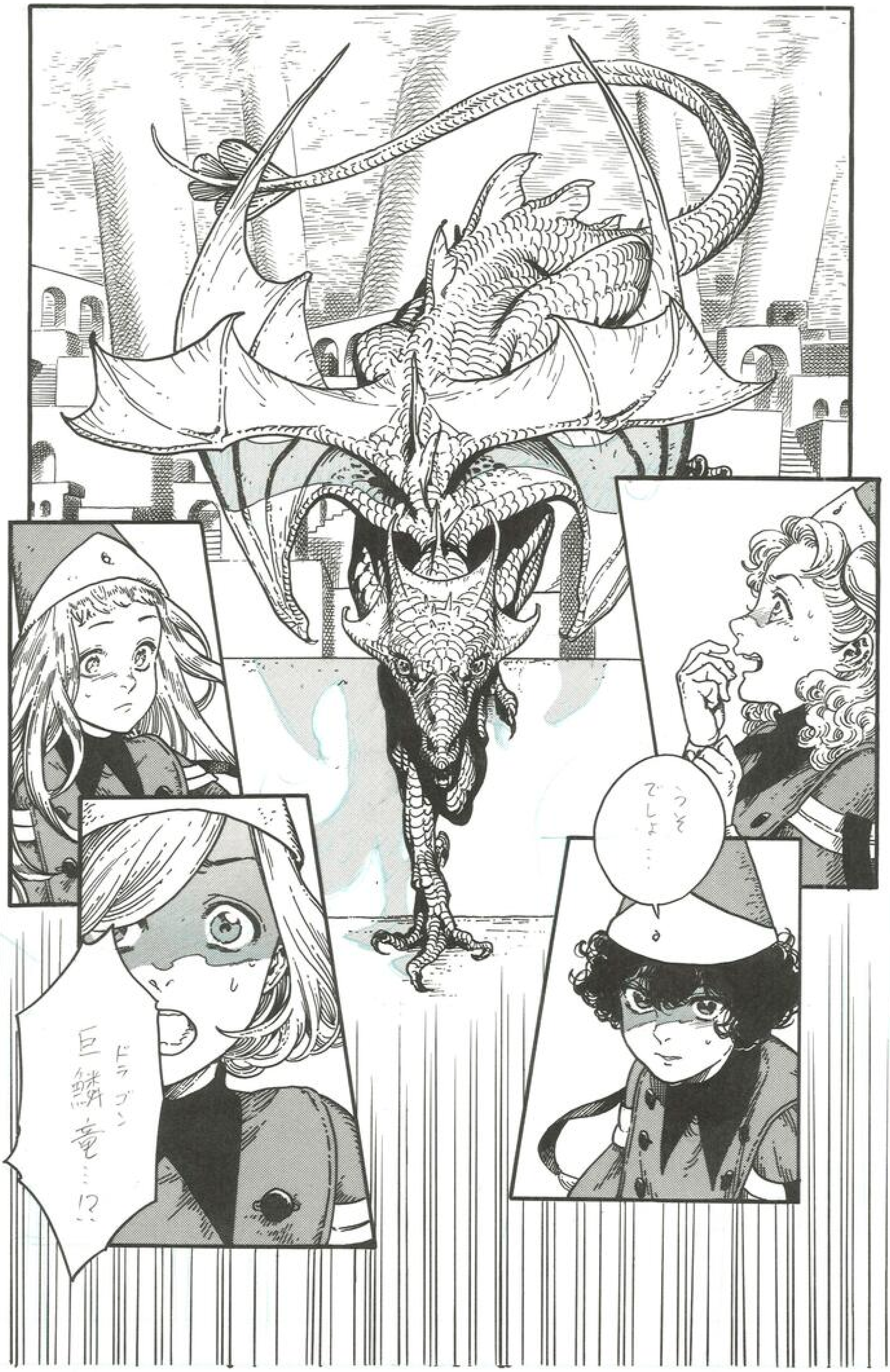
トーンの
指定。

ココが並ぶと
このくらい。

138cm

集中線の
終わる箇所の
指定。
水色線。

美しい集中線は
いつもアシスタントさん！
ありがとう！


ドラゴン
巨鱗竜…!?
うそでしょ…

←トーンの
はがし忘れ。
今見つけた。

こういう
ファッションを
考えるのは
楽しい！

布は主線を描いてから
ハッチングで質感をつける。
陰影より形のガイドのような
イメージ。

まぶたと
閉じない
片目がモチーフ。

骨や毛皮、動物や人体などで
少し有機的なモチーフで
デザイン。とんがり帽子の
幾何学的なデザインと
対照的。

普通のコマとは
印象を変えたかった
重要な設定という事が
わかりやすくな？

誤字。
正しくは 接触。

トーン

古の時代の
帽子や仮面で
顔を隠し

禁止された
使う
危険な連中だ

彼女の存在が
生かかりになると
思っていたけど

まさか直接
接触してくる
なんて…

ターク
君か見たのは
ココが会った
女性使いと関係
あるかもしれない

何か他に
覚えてない？
何でもいいんだ！

ええと

水は宇宙空間の実験で
球体になった水の
動画などを参考にする。

(もちろん蛇口から出る
水道水にも観察する)

アニメーションの波の
描写なども参考になる
ので、教本を見て学ぶ
ことも多い。
まだまだ未熟者である。

筆ペンで大きく
ベタを塗ってから
ドラゴンの線画を描いたので
筆跡が残っている。

ホワイト(ニス)を
ORIて飛沫を飛ばしてから
指でこすった部分。

キープリーカットで彫刻を
するのは趣味であり、作風。
余裕がない時はあまり
凝った造形はしなくなる。

このシーンの
ベタフラッシュも筆ペン
荒々しい感じに
したかったので。

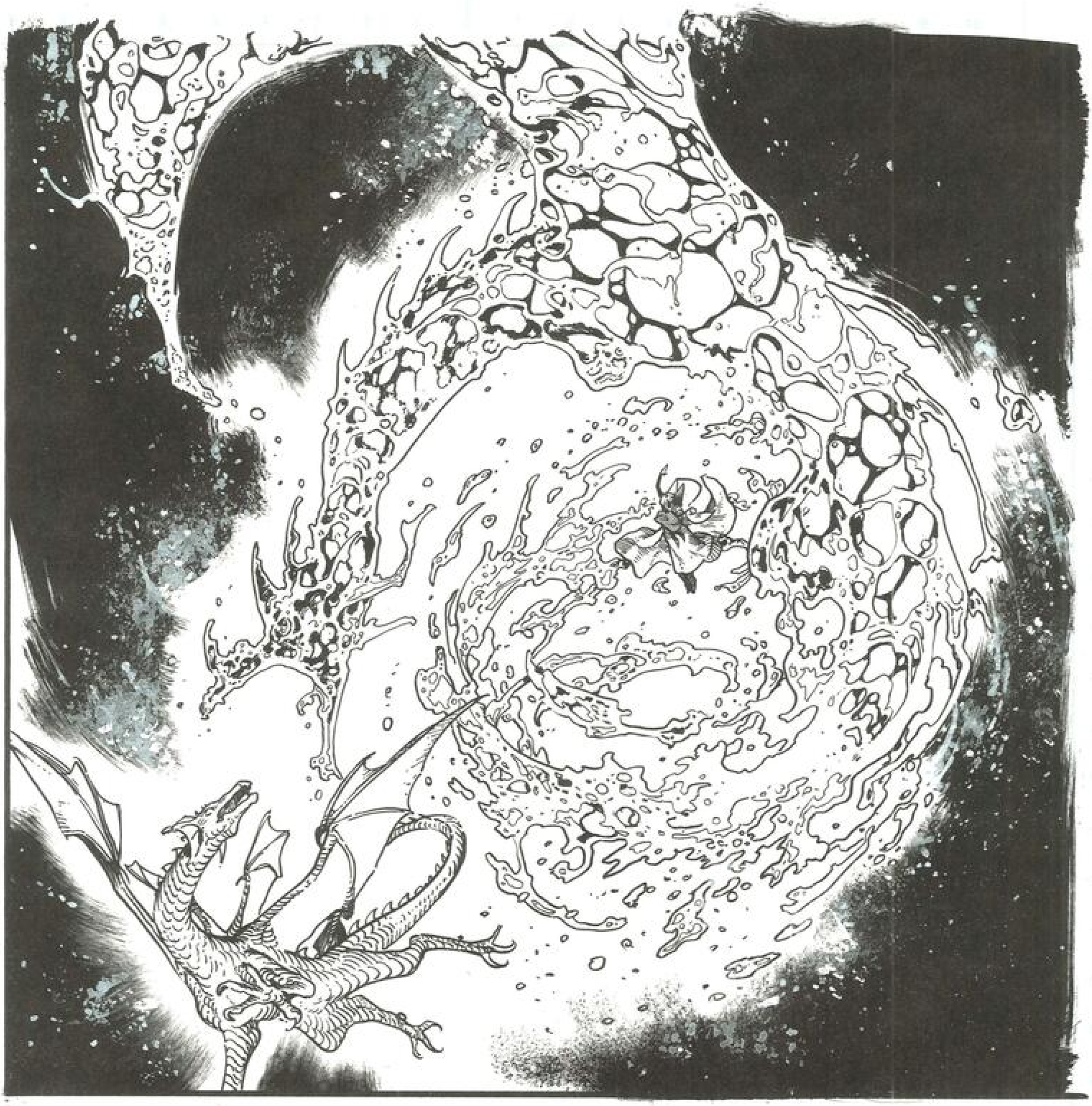
擬音は よく
描き忘れるので
一番最初に描く。

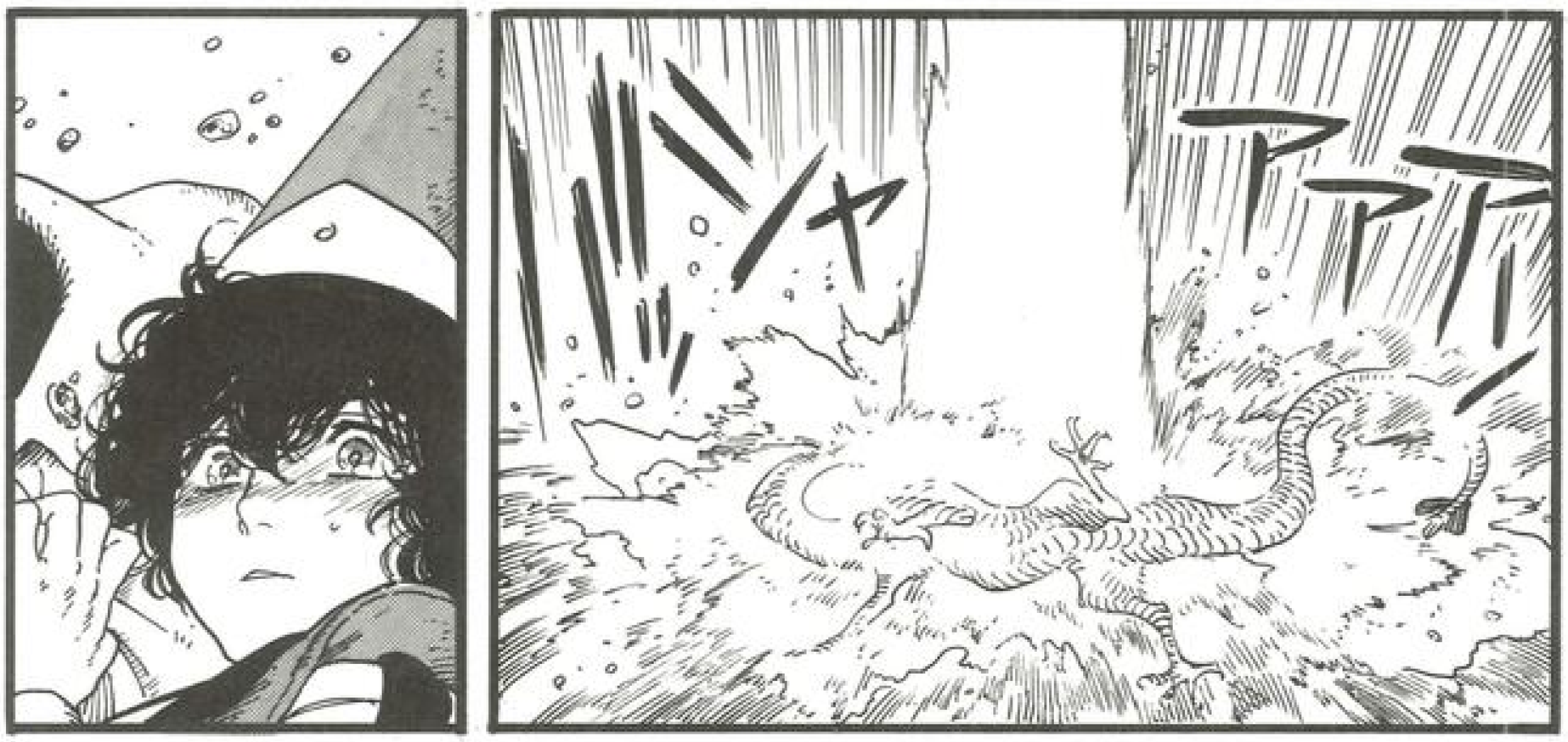
汚れ。印刷所さんが
消してくれる。

アガットのモジャモジャ頭は
とても描くのが大変。

生き物の身体を
想像して描くのは
好きだ。

こういうエフェクトは
毎回どう描けばいいか
悩む。答えは出ない。





羽翼鳥
カドフォン

二対の翼を持つ鳥。
トンボのように縦横無尽に飛ぶ。
本来は群れで飛ぶ渡り鳥で
この個体は仲間からはぐれた迷鳥。

下描きの
消し忘れ
↓

コマの枠は マンガの中の世界を
のぞく窓枠、額縁だと思って
描いているので、こういうシーンは
むしろ描きやすい。

地平線や人物など
少しつながりがあると
変わった視点切り替えでも
読みやすくなる。

修正したあと
背景を描いてみて
うるさくて止めた。

鳥の影

キーフリー作の
おやつが入っていたが
最初に全部
食べてしまった。

キーフリーのアトリエに教室はなく
全員そろって机に向かう事はない。
その時一番心地良い場所を
自分で探して 自主的に学ぶ。
(そのため、いたる所に
落ちつけそうな場所がある)

コマから少しはみ出してる表現が好き。
ときどき入れてしまう。

ときどき キーフリーが
大量に作り溜めしているため
フタを開けるだけで食べられる
食事が けっこうある。

×七カ前に
めちゃくちゃ欲しい。

食べたいものを
描いた

穀芋は
パンの実が
モデル。

美味しいもの
全部はさんだ
パン。

穀芋ベーコンたまごサンド
～狼羊山羊チーズパンに載せて～

とんがり帽子の
キッチン

ご飯は
もって
描きたい！

眼鏡は
糊の花という
食虫植物の
花びらを
使ってはりつけて
いる。人体には
無害なので
広く流通して
いる。

首の所は毎朝
編んでいる。
編み上がる頃に
やっと目が覚める。

魔墨ですぐ汚れるので
黒い服で作業するように
なった。

首元と同じような
やわらかい皮で
できたベルトを
差し込んで
いるだけ。

寝相は異なる世界らしく
見せるため あえて
普通では出ない形に
している。

(魔法のおかげで
加工技術などは
けっこう 進んでいる。)

キーフリーの
インナー

ブラウスと
同じ布のくるみボタン
そでは6つのはずが
時々間違える。

石畳やレンガはすりへって
いびつなちが 生活感が出るので
あえて あまり整えず、大きさもバラバラで
描いている。

2年前の出来たてシチュー

美味しいもの全部はさんだパン。

くり返し仕込みでいつでも作りたて。

殻芋ベーコンたまごサンド
～猫子山羊チーズパンに載せて～

とんがり帽子のキッチン

ハハハ…

ふかした殻芋に南瓜を混ぜたもの。

殻芋だんご

トビラ絵はネームの時は最後に考え
原稿のときは最初に描いている。

ザラザラしてる原稿用紙を探して
いろいろ試してみていた。
画用紙のように表面がツルツルしてるより
ひっかかる紙が好き。

タテ切りの時はここまで描く

仕上り線

実用新案申請中

ヨアートカヨー
株式会社 名村大成堂
03(3983)4261

トビラ ページ1

魔法使いはとんがり帽子、
禁止魔法使いはつばあり帽、
魔撃団はねつき帽です。

楽しい

楽しい

楽しい

タテ切りの時はここまで描く

実用新案申請中

ヨアートカラー
株式会社 名村大成堂
03(3983)4261

出ておいで
フテムニ〜
作業中はこのひもで
そでをたくし上げて
邪魔にならないように
している。
ぶぁっくしゅん!!
筆ごこち
!!
おい
オルーギオの部屋は
暖かいので
フテムニの侵入は
実はじめてでは
ない。
ノックを
するなって
いうのは

ロフトはの
半2階は
魔法陣など細かい作業を
する場所。居心地がよく
何でも手が届く所にある。
移動が面倒で作った
仮眠用ハンモック
ちゃんとしたベッドは
階下にあるが
ほとんどここで
生活している。
オルーギオのアトリエ
魔法を試すための
大煙突を改造して
作った部屋。
1階は石を砕いたり
レンガを焼いたり
木工したりする
製作場。(土間)
粘土や
レンガなど
石炭
土を焼く魔法の石窯室。
魔法でコントロールされていて
作業場の床暖房の熱源にも
なっている。

出ておいで
フデムッ〜

ぬれたままじゃ
風邪引いちゃう
よー…

ぶあっくしゅん!!

!!

おい

ノックを
するなって
いうのは

アガットは
凛とした力強い
目を心がけて
いる。

剛毛でベタを
ステンシル
してから
髪をペン入れ

点描とても
大変だった……。
少し描いてみてから
すぐ後悔した。

トーンの
美しいケズリと
集中線はアシスタントさん

剛毛でベタを
ステンシル

ベタフラミ
アシさん

放射状に
広がるコマ。
迫力を出すため。

エフが面倒な人は根気よく描き
根気が効率悪いと思う人は工夫したら
求める画に辿りつきやすくなると思う。
楽に描けるとは限らないが。

点描少し
力尽きている

私ら
出来るわ！

①
②
③

写植のはじまる
高さをそろえると
より読みやすい。

台詞の位置は常に
右から左、上から下を
心がけている。

複雑な画面構成や
密度の高い作画でも
吹き出しの位置さえ
読みやすければ
ストレスなく自然に
読むことができる。

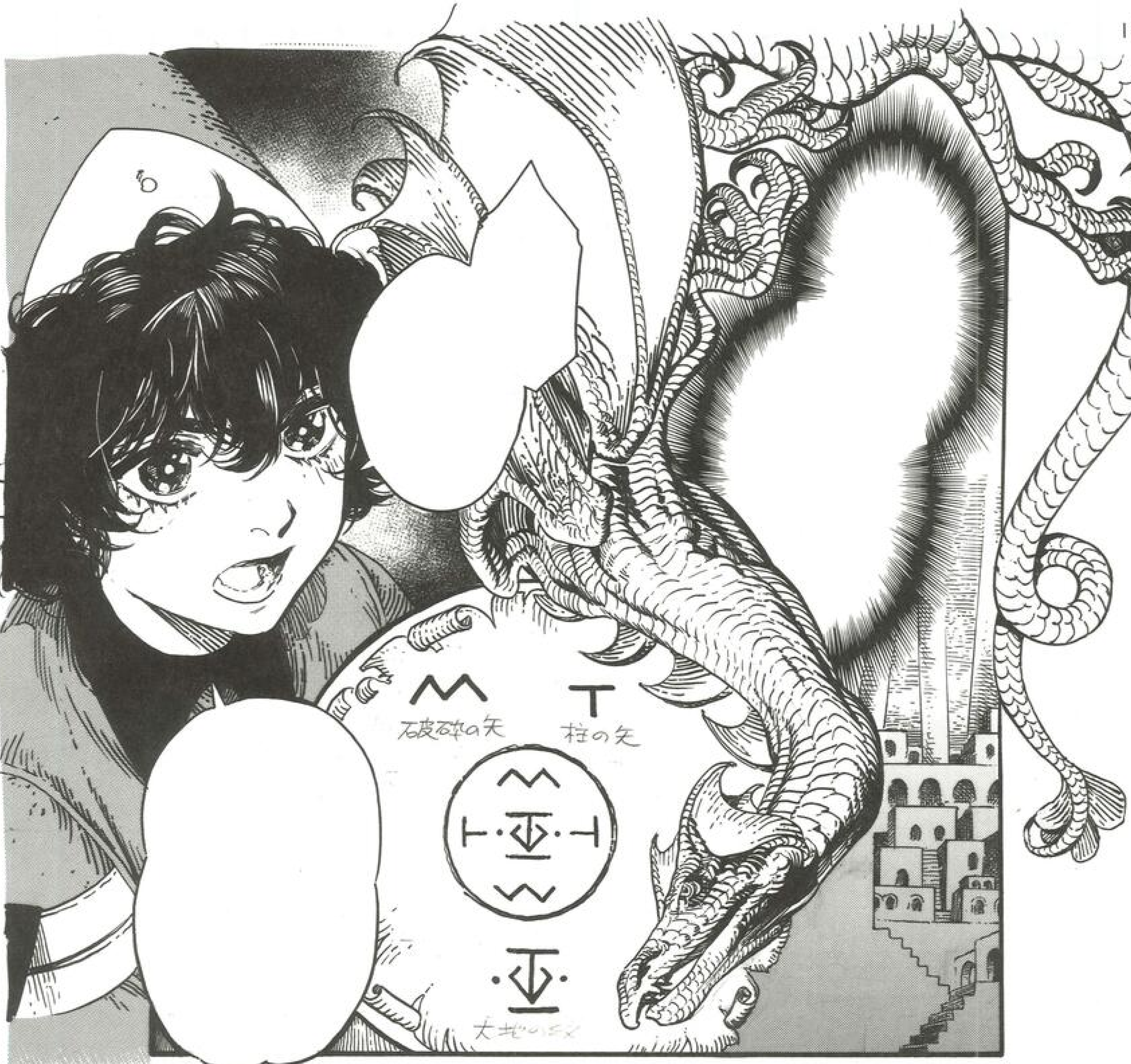
セリフと顔が近いちかが
必ず目に入るので
なるべく遠くに
離さないように
している。

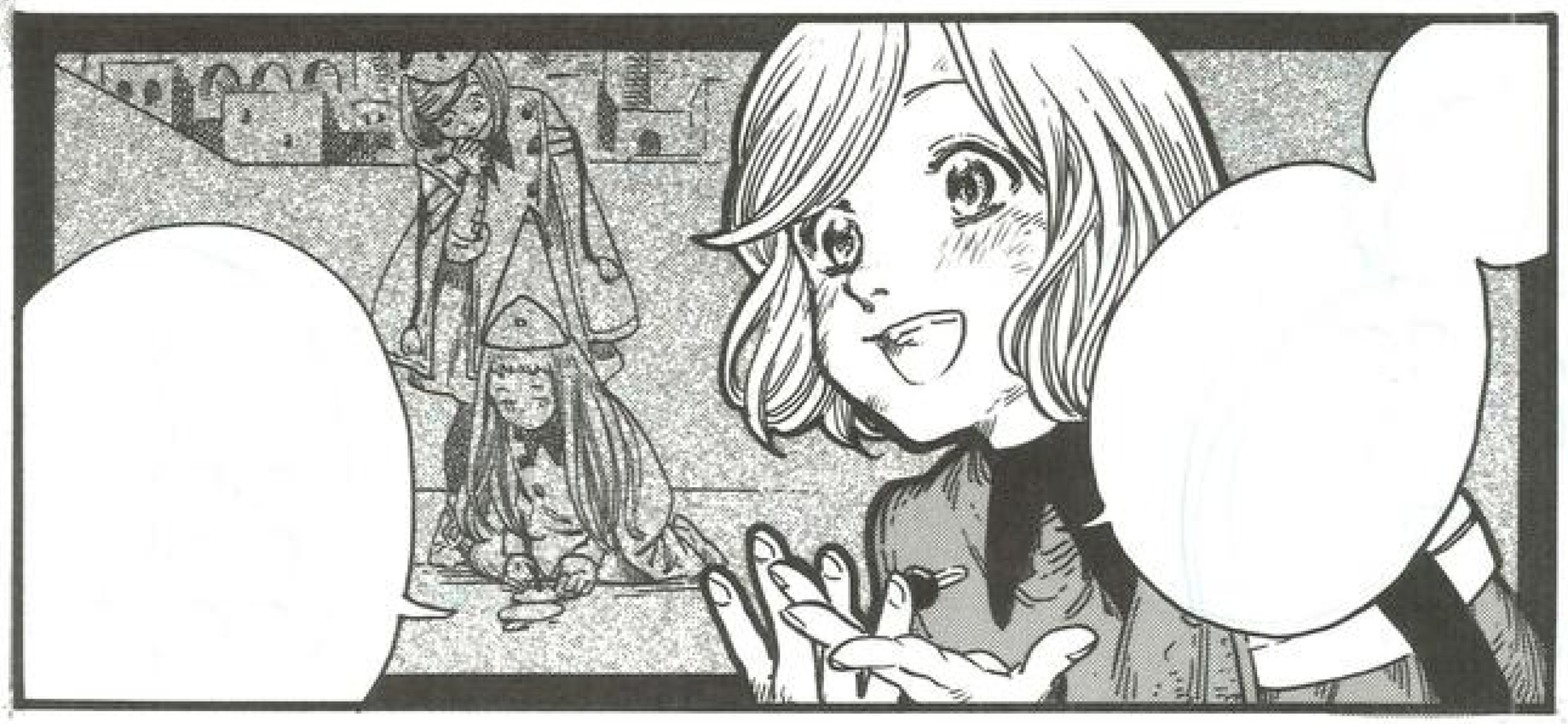
ファンタジーは
別世界の事を知り
設定を覚えるだけでも
疲れてしまう人もいるので
他の事で負担をかけないよう
読みやすさにはとても
気をつけている。

ドラゴンで
コマ割りしたのは
初めて。

吹き出しの線は
1.0mmの三リペン
少し太め。

枠を二重にして
過去(奥)と現在(手前)を
分けた。

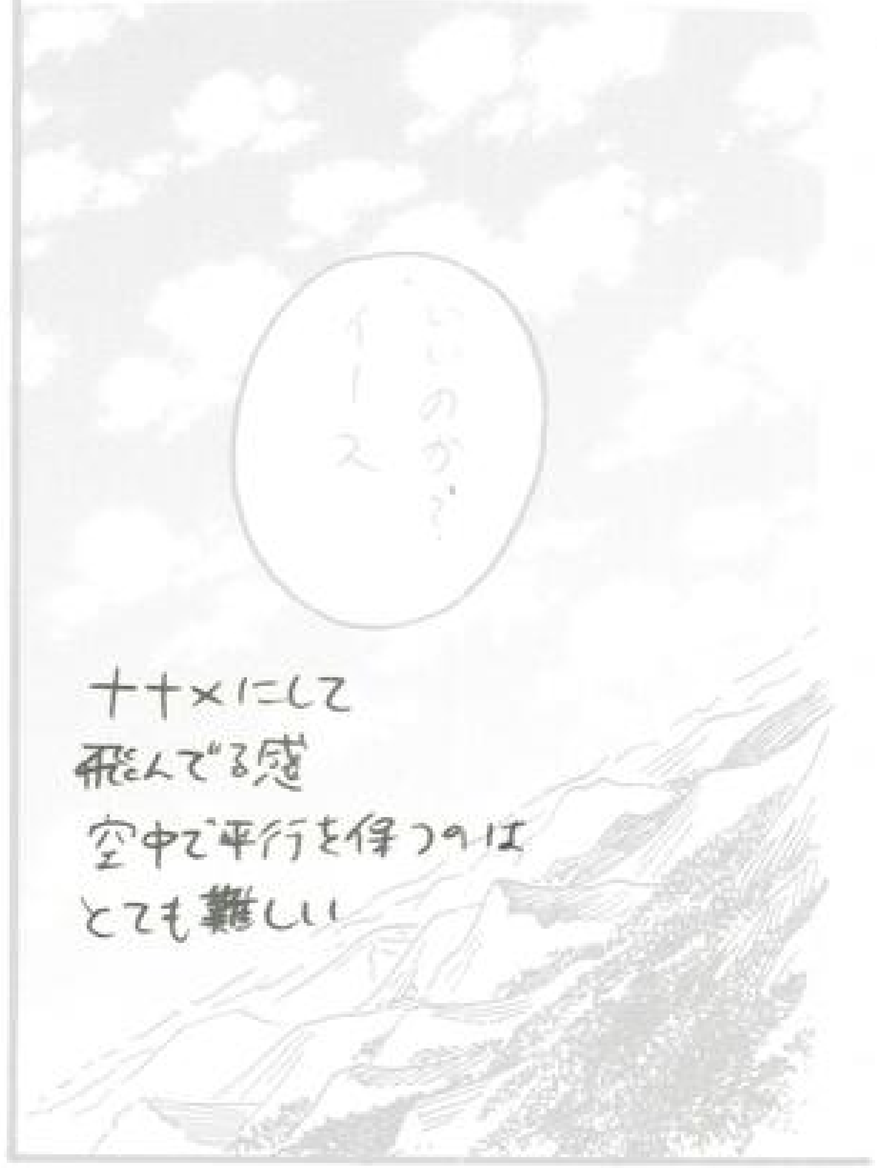

破砕の矢
柱の矢
大地の矢



つみつけどり
罪告鳥という
幻の鳥をモチーフにした意匠の兜。
悪事を企む者の夢に何故か現れる幻覚で
諦めるか 殺されるまでたびたび飛来するという。

白と黒と赤で
魔撃団の
シンボルでも
ある。

ウトウィン(名前)
イースピースの補佐。
魔撃団の捜行の
指南役でもある。



十十×にして
飛んでる感
空中で平行を保つのは
とても難しい

矢筒を外して
腰のように使うことも。
殺傷目的ではないので
そこまで鋭くはない。

トーン忘れてる

魔撃団の衣装の
スソの長さは各自自由。
ウトウィンほど
短いのは珍しいが
動きやすさを重視した。

足をそろえると
ポーズが限られてくる。
太ももつかれそうだし
大変。

魔法を描く必要がない
魔法使いたちなので
あまり体を隠さない
コンセプトデザイン。

フォーマルな スーツや
タキシードをイメージした。

いいのか？
イース

キーフリーの
新しい弟子って
あの子だろ
噂が
本当ならこ

「知らざる者」の時に
おかした罪は
魔法使いの掟では
裁けない

噂を真実だと
証明できるか？

しゃ…あの石化光
家で証拠を探すの
無理も
ねえ

ならば
自白させるしか
ない

見る

画板

ガラスペン

てんびん

ロンドンに18世紀からある
画材屋がモデル。

古い羽。
魔法使いの使う物は
よく目のモチーフが
使われている。

小分けされた
たくさんのペン先が
入っている。

染め粉も
お手製なので
材料となる
植物や鉱物も
たくさん
置いてある。

在庫などの
棚

紙や
杖の材料など

タグ
裏面に名前や
番号など。

したたり落ち
水に溶けると
消費する量の変
温度が変わりにくい。

トーンは
お値が沈みそう
だったのでやめた。

羽根ペン

筆ペン

木のペン

画板

なんとか
階段を
登りおりなくてもよい
ショートカットしがち。

少しずつ点の違うトーンを
貼ってもらった。
マンガの画面はタータの視界に近い。

知らない
植物が
いっぱいだ

わぁ
きレイ

この
いろんな色の
粉は何？

あんまり
いじらないで
配並変わったら
困るから

左染の
染料だよ

左星の効果を
強化するための
漫ぜ物なんだ

ノルノアさんの家にて
何故二人な手間つかが？
部屋にしてしまったのか
描く前は素敵だと
思ったが
描く事は考えて
いなかった。

いろんな魔法の素材を
見わけるためのルーペが
たくさん

キーフリー？
今日は
庭仕事なんぞ

ええ
ですか！

魔法の浮遊イス
階段も座ったまま
移動できて便利。

イスの足を描くのも
イスの足の向こうが木を描くのも
面倒になったので浮かせた。
急情は発明の母

ルーペ

まだ何も
わかとらん！

魔墨

なんてわかりやすい
ヒントなの
すばらしき
用事は

名前のタイルに
おかれていた
左注目のこと
しょうっ？

ノルノアの
星メガネ
二つを重ねると
拡大鏡になる
特別な眼鏡

タイルの
かけら

いろんな方法を
分類するための
試しが

見事なまでに
溶けてしまっていて
わからんのじ。

黒いカケアミの後
ホワイトでもう一度
カケアミを描いた
失敗した時に
よくやる

イリエれる用紙

キーフリー？
今日は
店休日じゃぞ
ええ
ですが…
ナナナ

ノルンアセムさん

また何も
わかとらん工
いろんな方法を
分離する方法を
試したが
見事なまでに
溶けてしまっていて
まからんのじゃ

なんとな
わかっとるよ
ますがさんの
用事は
岩地のタイルに
ぬかれていた
左官屋のことと
じゃろう？

手足が長く関節や筋肉が集まっている
手と顔は自然と
注視してしまうことがあるため
しばし視線誘導にも
使える。

てんてんの
決めポーズは
アイドルっぽく。
全身を使って
ダンスや芝居のような
リアクションをする。

てんてんのセリフは
あまり悩まない。
自然とてんてんらしい
セリフを言ってくれる。

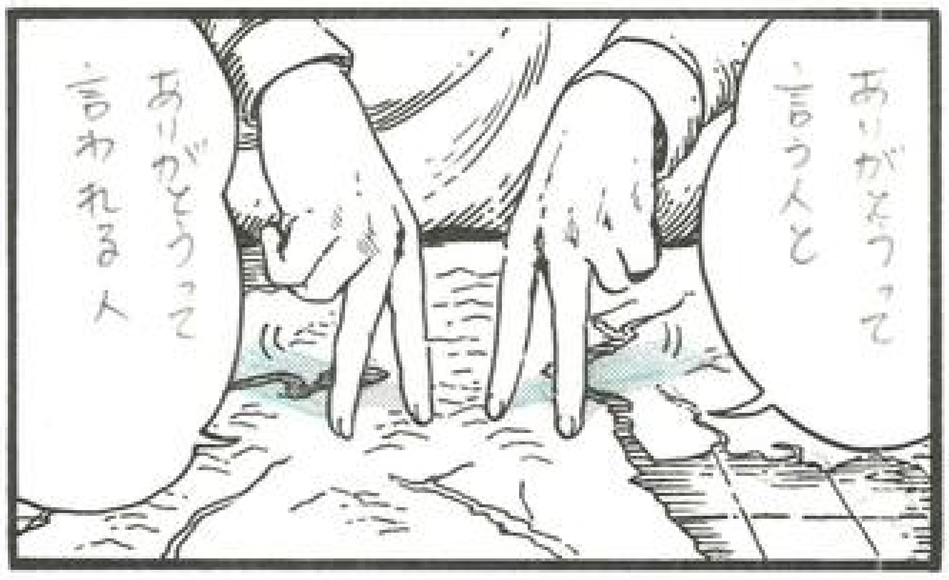
とんがり帽子は
たいていの者が
独り立ちした時に
自分のものをデザインする。

キープリーは
シンプルにした。

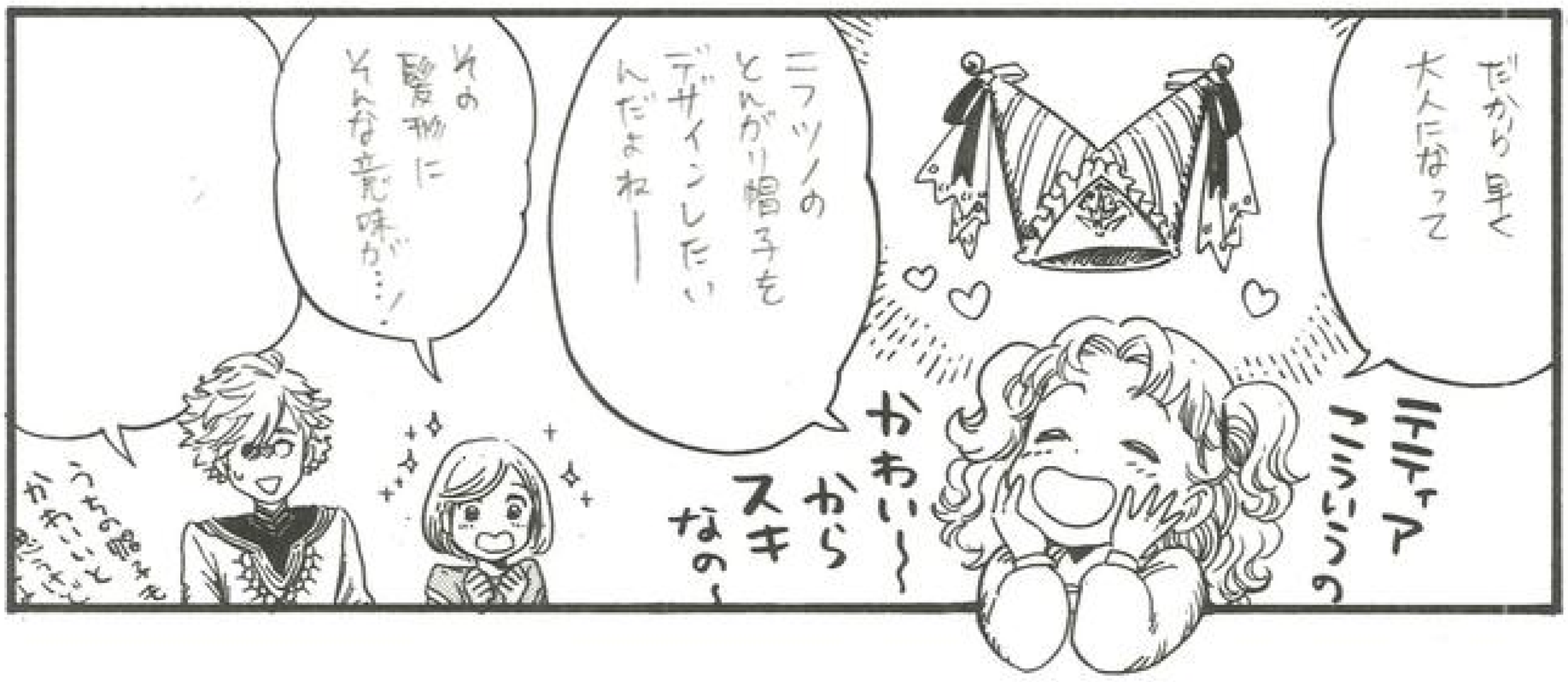
弟子は師とおそろいか、
色違いが多い。

二つツノのとんがり帽子も
短髪的には アリである。
過去にも 奔放なデザインを
好む魔法使いは居た。

一石三鳥
一挙両得
「喜びはいつだって
ツインテール」だよ！


ありがとうって
言う人と
ありがとうって
言われる人

二つの方法で
二つの幸せ！
それって最高に
ハッピーでしょ？


だから早く
大人になって
ツインテール
かわいい～
からスキなの～
二フツノの
とんがり帽子を
デザインしたいんだよね――
その
髪形に
そんな意味が…！

uni-ball signoの
ホワイトでごりごり

刷毛orブラシで
ステンシル
おぞましい感じ

ココの◎
ココの黄ッ◎のイメージなので
より恐ろしいEP裏にしてある。

カケアミの
上から
ホワイト

寝巻きはいつも
服の下に着ている下着。
実家・主婦ルックは
下着で寝るのが一般的。

水面を
ペンで描くのが
しっくりいかなかったので
画材を変えてみた

下の絵は

黒アゲット
夢の中のイメージ

インクの湖と
枯れた木

ペンで
整えた部分も。

平筆で描いたラフを
その上に残してある

ホワイトで水面を描き込み。

地面や人物との
質感を変えるために
ストロークを長くしたり
工夫してみたが やはり
水面はむずかしい！

何も知らない
ふつうの
知らずにいる者

ばしゃん

全部
あなたの
せいよココ

母親を五に
ホカしたのも
妹を危険に
巻き込んだのも

そんなつもりは
無かったって
言うんでしょう

ガラス筆の筆ぶち

銀葉樹の枝にも
血管にも見えるように
したかった

腐食するゴブリンの

オルーギオのセリフ

イースピースのセリフ

タークのセリフ

ココの動きは
だんだん奥へ
遠ざかるように
または浅い所へ
落ちていくように。

動きの軌跡を
赤で。
抜けがある
ことで画面が
どちらに
動いていくか
わかりやすく
なる。

ココのポーズと表情が
気に入らなくて
3回描き直した
思い入れのあるページ。

キーブリーのセリフ

↑セリフ注。

徐々につながっていく
水と木のうねり

平面的な構成で
1枚のイラストとして描くことで
イメージ図、夢の中、非現実感が出る。

ゴゴゴゴ…
ゴゴゴゴ…
ゴゴゴゴ…

レースの代わりに
タッセルやフリンジを使っている
地球を限定しない飾り。
子供達を守るお守りでもある。

太陽のモチーフ。

フデムシは
丸まって眠る。

モロッコ刺繍や
イロリアン刺繍などを
参考に。

葉と花のモチーフ。

花のモチーフ。

ニティアの髪は
束ねてないときは
爆発する。

星のモチーフ。

月のモチーフ。
ほとんど役しいものを
デザインして描いている。

目玉の
モチーフ

白い刺繍は
面相筆でベタの上から
描いたもの。

ココ達の寝巻き

多分パースは
もっと上からの視点に
なる。
反省

テキスタイルやインテリアの本を
見るのが好き。ファッションも。
デザインは毎回好み全開で
やってしまう。 楽しい!!!

だまし絵のような
フレームが好き。
宗教美術やレリーフを
参考にしている。

人体にかける反法を
禁止とする
三賢者の選択に
設定すて抵抗しなかった

盾や剣、弓矢や槍など
昔はたくさんの魔法武器が
あった
(今はあまり持っていない)

反内も
痩しのための
たまご食う
まさに法医たち
だた

かつての
魔法医の
シンボル

→

現在の
魔法使いでない
医師のシンボル

医療魔法が禁じられてから
陣にまたる外周の円が消え
現在のシンボルが使われるようになった。
魔法使いでない者は歴史を知らないまま
使っている。

医自重
医自重

×の前の
漢字間違える率は
すごく高い

←とで

←カーテン

異なる場面で
異なる物がこっそり
つながっている表現が
好き。

昔は皆
つばのある帽子を
かぶっていた

←

指が
ペン先に
触れている
デザイン
→

過去のシーンは
コマの外は黒べた。

枠をつけるページは
ネームの時に決める。
説明や過去回想、印象的に
見せたいシーンなど。

人体にかける方法を
禁止とする
三賢者の選択に
最後まで抵抗したのは

皮肉にも
痩しのための
方法と使う
善き方法医たち
だ、た

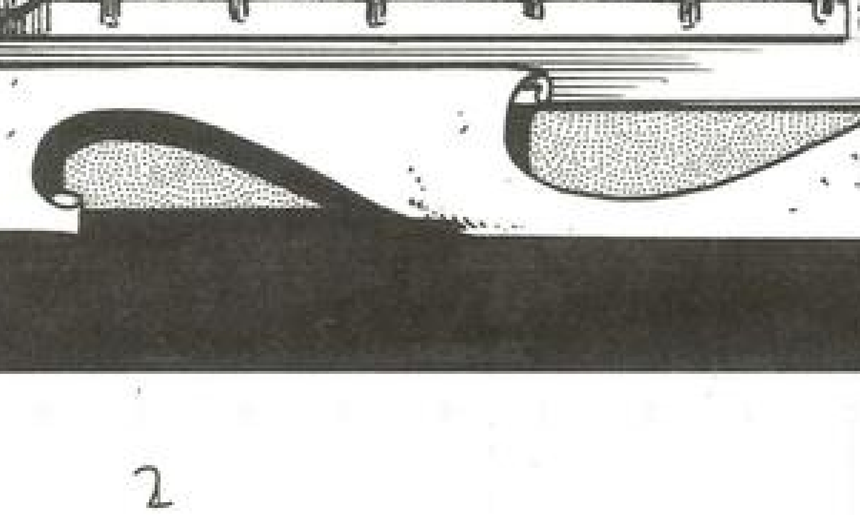
彼らとともに
記憶から失われた
あの方法は

たとえ片方が
遠くはなれた
地にあっても

陣の刻まれを
スダルを介して
その身は
共有された

医療の共有のために
剣られた
医療方法

必要なものが
空になること
なかったという…



ターターが頑張るコマ
なので印象づけるために
半円のコマを使用。
見せ場の演出は
やりすぎなくらいが
メリハリがあっていい。

ホワイト。
ミスノの
ふたに
ついてる
ツツで描いた。
こう細く
描ける。

1段目を→
こんなコマに
してしまったせいで

2段目はシンプルに
せざるを得なくなった
茎部ゴマはまわりとの
兼ね合いを考えようと
思った。

いたわり草。
とても便利な薬草で
広く各地に流通している。

現在は鳥の爪を
使っている。

竜の爪を換したビン。
昔は大きな竜の爪に薬を入れて
持ち歩いていたのでそのなごり。

フキダシの種幅が
セリフに対して大きくとってあるのは
横書きの言語での翻訳版が
出る時に読みやすくして
もらうため。

混ぜてる内が分かるかも……！

いたわり草は粉まっ赤な乾燥させてすりつぶす

だから粉状のものを探せばいい！

水を含んで結晶化するやつは違う…

月明かりに透かして発光するやつも違うな…

結晶化してるやつもだ

ラーニーニーコん

匂いはそんなに特徴がないから逆にキツイめは外すとして…

バロック期の版画・エッチングを
参考にしつつ、資料の写真と
見ながら描いた。

← 雪は樹に
はりつきがち

雪は描空しないと
決めていたので
合間からのぞく土と
樹を黒々しく描いた。

ボロボロの布は
少し液体が飛び散るような
イメージで描いている。

雪の上に影を落とそうか
迷ったがバランスがいいので
やめた。
このへん。

原稿のちは
没にした
コマ。

試験を
受けるのは
アガット1人なので
アガットを
入れなかった。

左のコマは
実際に使用した
もの。

P34. END.

P 34. END.

スコットランド
スカイ島の崖をモデルに。
（4巻のカバーも）

海好き。

背景は私が
描いていたり
アシスタントさんに
一部お願い
したり。

トーン工全て
アシスタントさん

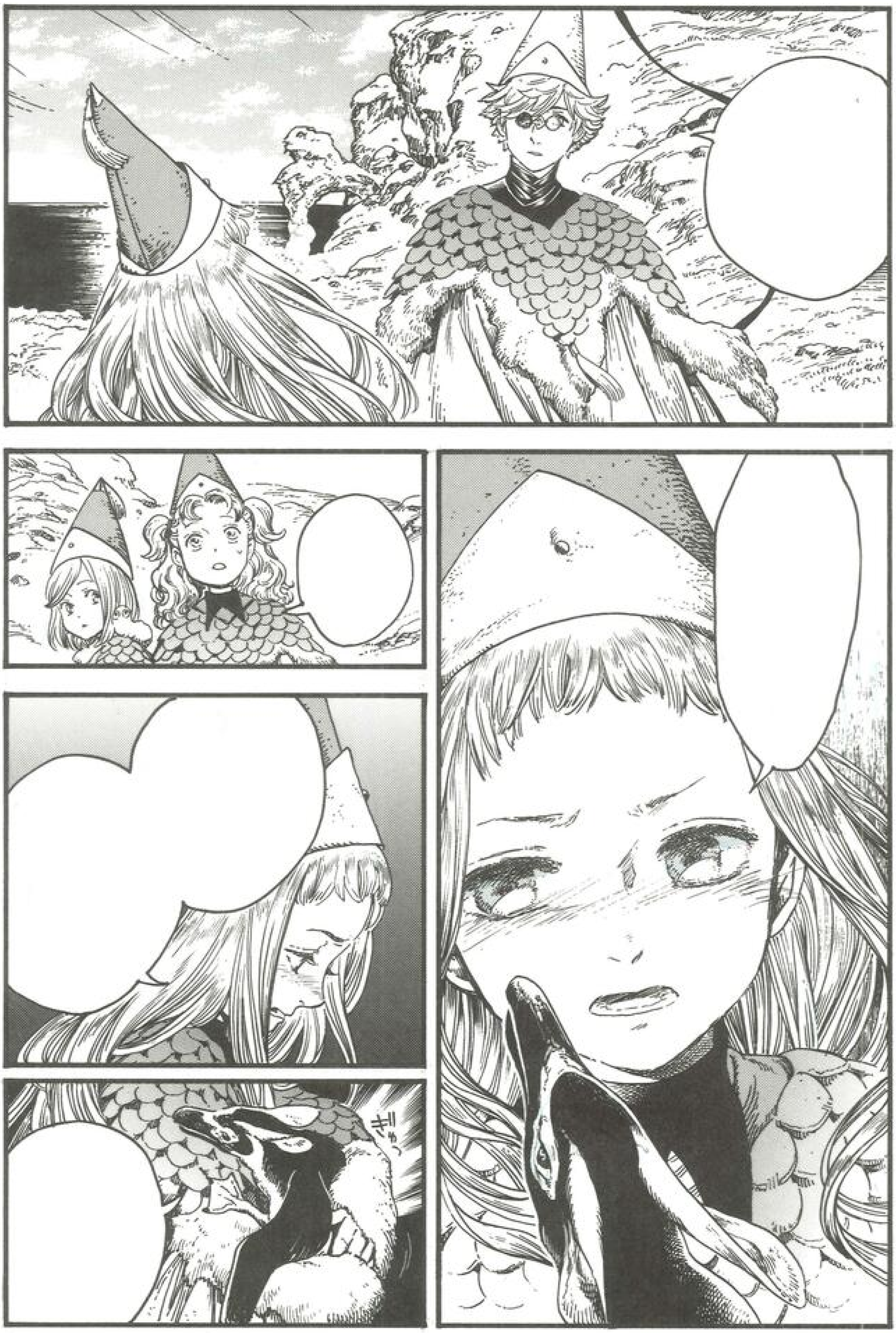
カメラを上から下へ
スクロールする
イメージで。

リエのハイライトは
下で描いている事が多い
感情を大きく出すシーンや
前向きで明るいキョウとの差を
出すため。

生きものはデフォルメしすぎず
生物のほどを前面にむして
現実離れしないように
デザインしている。

メルフォンは
フンボルトペンギンと
ウサギを参考にした。

メル（仏語で海）と
グリフォンのフォンから名付けた
水辺の空想動物。



髪のハイライトは
おおざっぱに平筆で
描いてから面相筆と
ペンで整える。

アシスタントさんに
任せることも。

アガットは全ベタ。
一度描いてから
更に毛先などを
描き加える。

モジャ
モジャは
時間がかかる。

二種類以上の
動物を組み合わせて
考えることが多い。

あとは伝説上の生物から
ヒントをもらったり。

となりのページの
背景と崖が
つながっている。

広がりを
持たせたかった。

崖描くの楽しい
大好き
崖かわいい

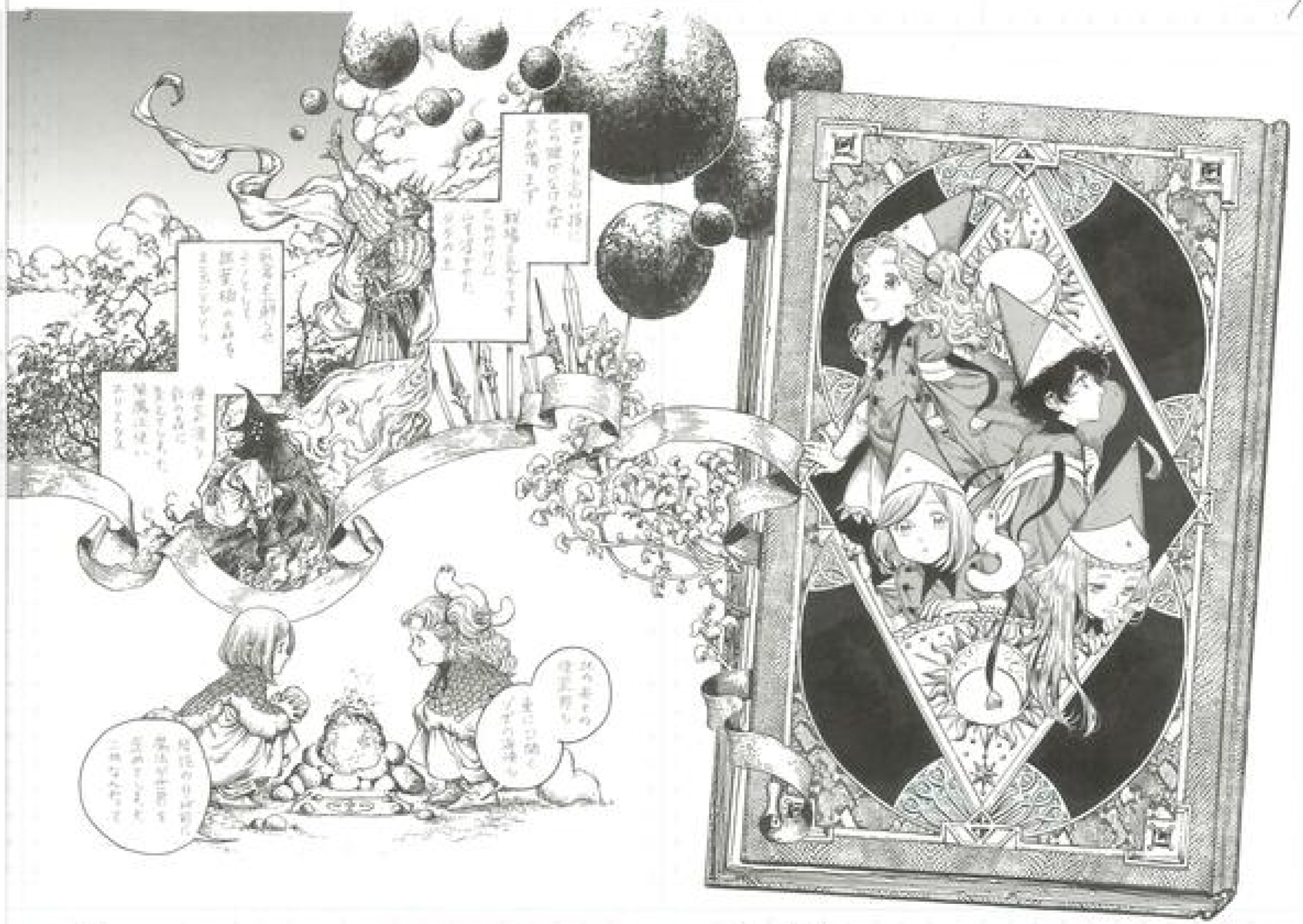
飛べる翼ではない。

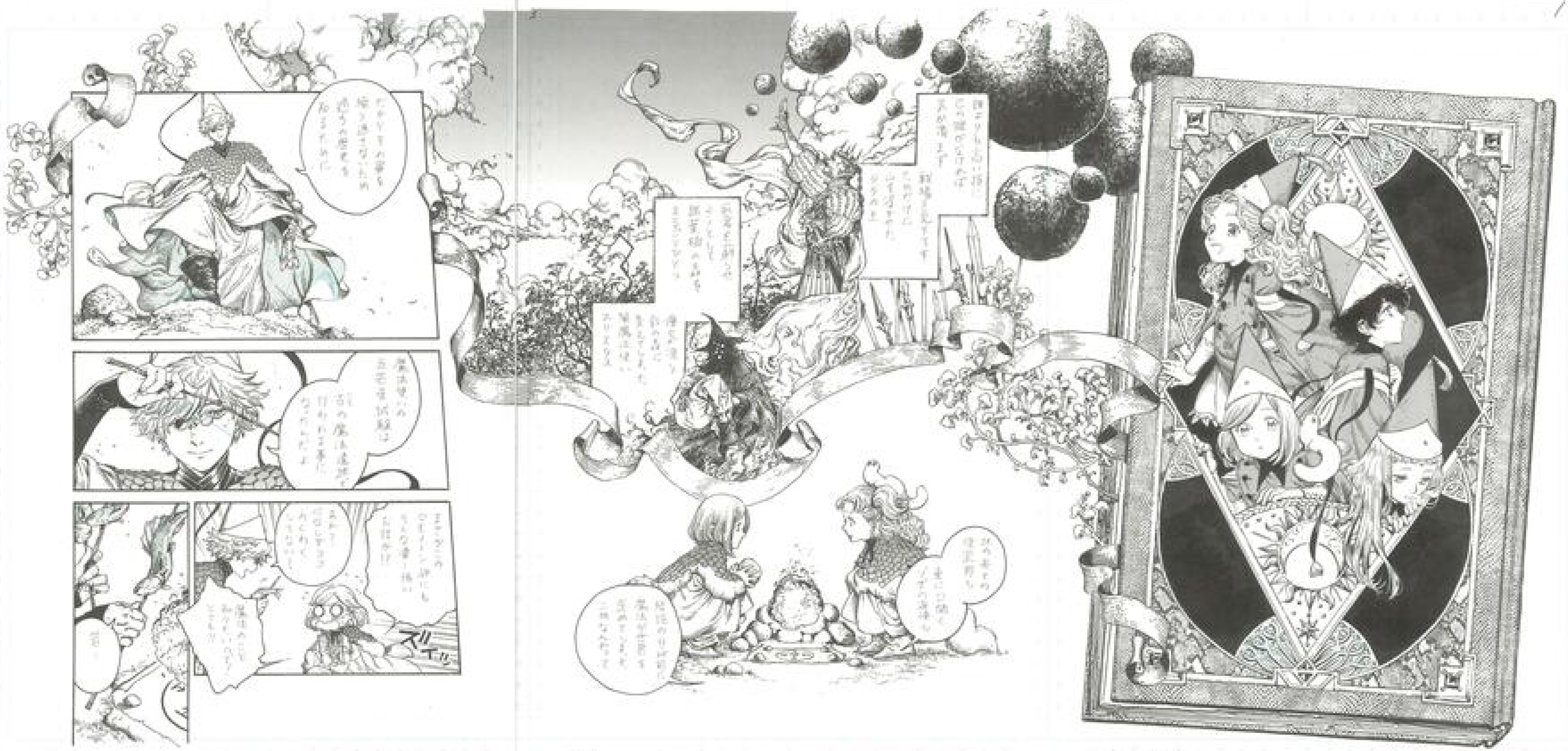
ステンシルで
少しニュアンスを
つけている。

トーンよりランダムに
使えて便利。

P25

見開きだけでなく
最後から3連でつながるようにした……。
コマの中に、さらに挿絵を入れたイメージ。





P1. 2+12

この世界には
ほうきに乗って
飛ぶ魔法使いは
いないが、
似たようなことを
やってほしかった。
刷毛でスケール。
前のページの左下と
つながっているので
並行でも見てほしい。
ニニ…ニんな
やり方で
恥ずかしいけど
でも
ウヘヘ…
ハッ
このフリル
よく売れる
ニニまで
ボク
なのかも…
ユイニィの このセリフは
定形のないイケムリの
ようなもののイメージ。
うろこ猿のうろこは
鏡のように周りの
色をうつしとる。

ゴミこんな
やり方で
恥ずかしいけど
でも
多分…
バッ
ドッ
これ…
これが
ボク
なのかも…

アライラ
元々は魔女狩の設定だったが
ルノアとヨータに変えたので
キーフリーやオルーギの友人の
魔法使いにした。
弟子はまだいない。

あいつ最近何か……

デザインは
とても気に入って
いる。
30代の自立した
女性のイメージ。

キーフリーは水。
アライラは風など
大人の魔法使い達が
なんとなく使う魔法がかたよって
いるのは実は偶然で
あまり得手不得手を定めずに
使いそうな魔法を描いていたら
そうなった。

アライラは「風」がクセ。
羽(フェザー)を多用した衣装も
イメージに合う。

!!?

コマ枠のかたむきは
不安定な印象になるので
ピンチの時に使いたくなる。

アライラさん?!!!

「巻きつく」というアクションを
よりわかりやすく 面白く見せるために
コマごと巻いた。

← アライラのブーツ。

あいつ最近何か……

？…！

!!?

アーライラ
ナーム
ナムっ!!!

おどろきを
出すために
目のイメージが
のを主見してくる感。

Uni-ball SIGNOと
ミスノンを使用。

コイニィのポーズに迷い
2度描き直した。

迫力を
出したかったので
コマもノドも
外に描いた。

ベタのあと
ほとんど下描きせずに描いた。

刷毛で
スクリントン。

境界を
ぼやけさせ
たかった。

まばらに伸びて
垂れた毛。
コイニィが抵抗したので
つばあり帽は きれいな
魔法陣を 描くことが
できなかった。

髪さの違う毛は
それが原因。

表情がわからない絵に
したかったので 1度描き直した。

ミスノン

ッ…!
ッ…!

楽器草（がっきそう）
葉に雨が当たると
澄んだ高音が鳴る草。
群生している土地では
あまりの音量に
鳥が落ちることも。

複雑な編みもの
タッセルは
安全のお守り。

キーフリーの房飾りを
模したペンダント。
光と
タッセル
（お守りの意）

冬香草（とうこうそう）
寒い季節だけ
強い香りを放ち
鳥や動物を
呼びよせる草。

獅子の尾草（ししのおぐさ）
獅子山羊の尾に
似ていることから
その名がついた。
険しい岩山に
生えている。

羽根と
心臓が
モチーフの
刺繍。

つばなりの
絵本。

巨人貝のパール
手の平サイズの
卵ぐらい
大きくなる。

テラリウムや標本の
イメージ。
守られているようで
閉じこめられている
魔法使い。

円錐の
ガラスドーム。
とんがり帽子を
イメージ。

135kg・プロ用・投稿用(220×310mm)　DELETER INC.

デビュー前に描いていた最初期のネーム。ここに出てくる少女が、ココのお母さんのモデルになった。

最初期の設定資料。ココの髪の長さやキーフリーの容姿など、現在とは異なる点も。

他にもいろんなタイプの
トンガリ帽子連がいたら
くらいかなと
思います。

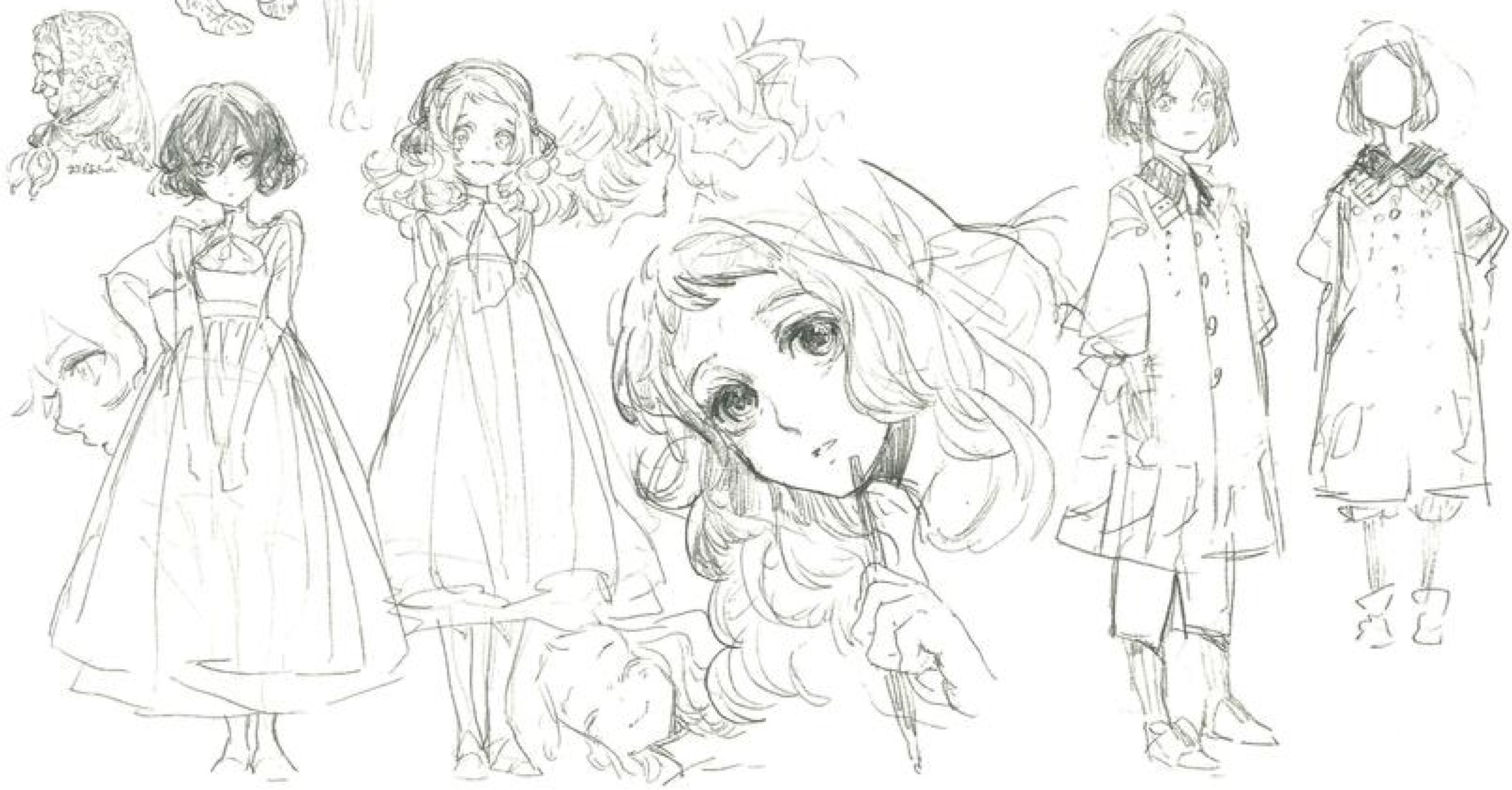
ストレンプを叶えよう
事面で
ポジティヴ.
何でも楽しむ
行動派。
上昇志向も強く、
劣等感を抱かせないが
まくり無自覚。

無口で
内向的。
自分だけの
世界で
魔法を使えれば
幸せなタイプ。
他人の作品に
興味津々。
取り入れようとも
しないため、
自分の中に
ないものは
作れない。

(納得
こだわる)

自分に自信がなく、
誰かと話すことも苦手。
笑顔もうぐいす、
家族の仕方もわからず、
庄法で魔動力という
ネオンの空間だけで
この世界とつながって
しまったタイプ。

「いいな」が「私もあれやりたい」で
止まっていて、「こうなるぞ!」がない。



初期のキャラクターラフ。

キャラクターのラフ・イラスト。

キャラクターイメージイラスト。

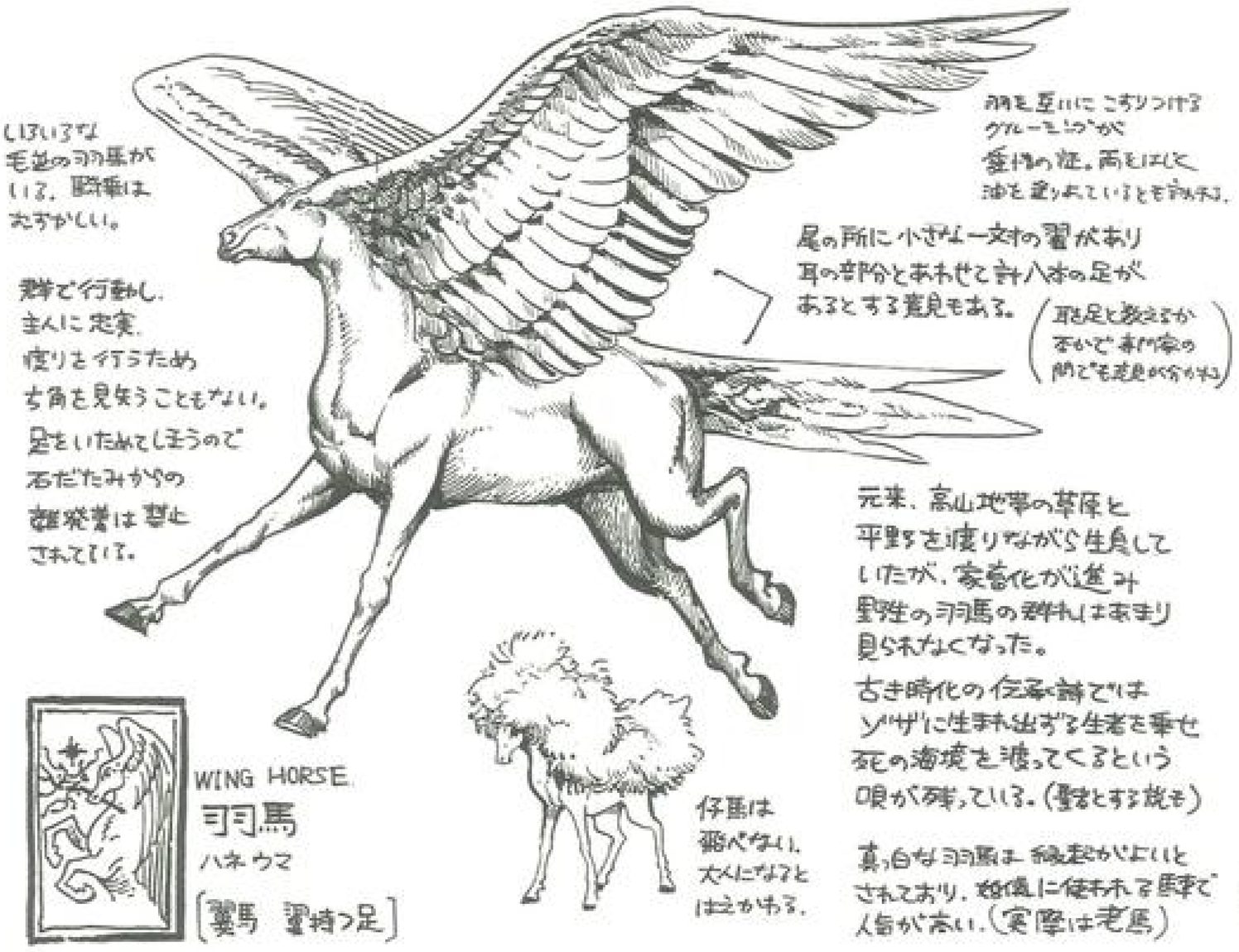
キャラクターイメージイラスト。

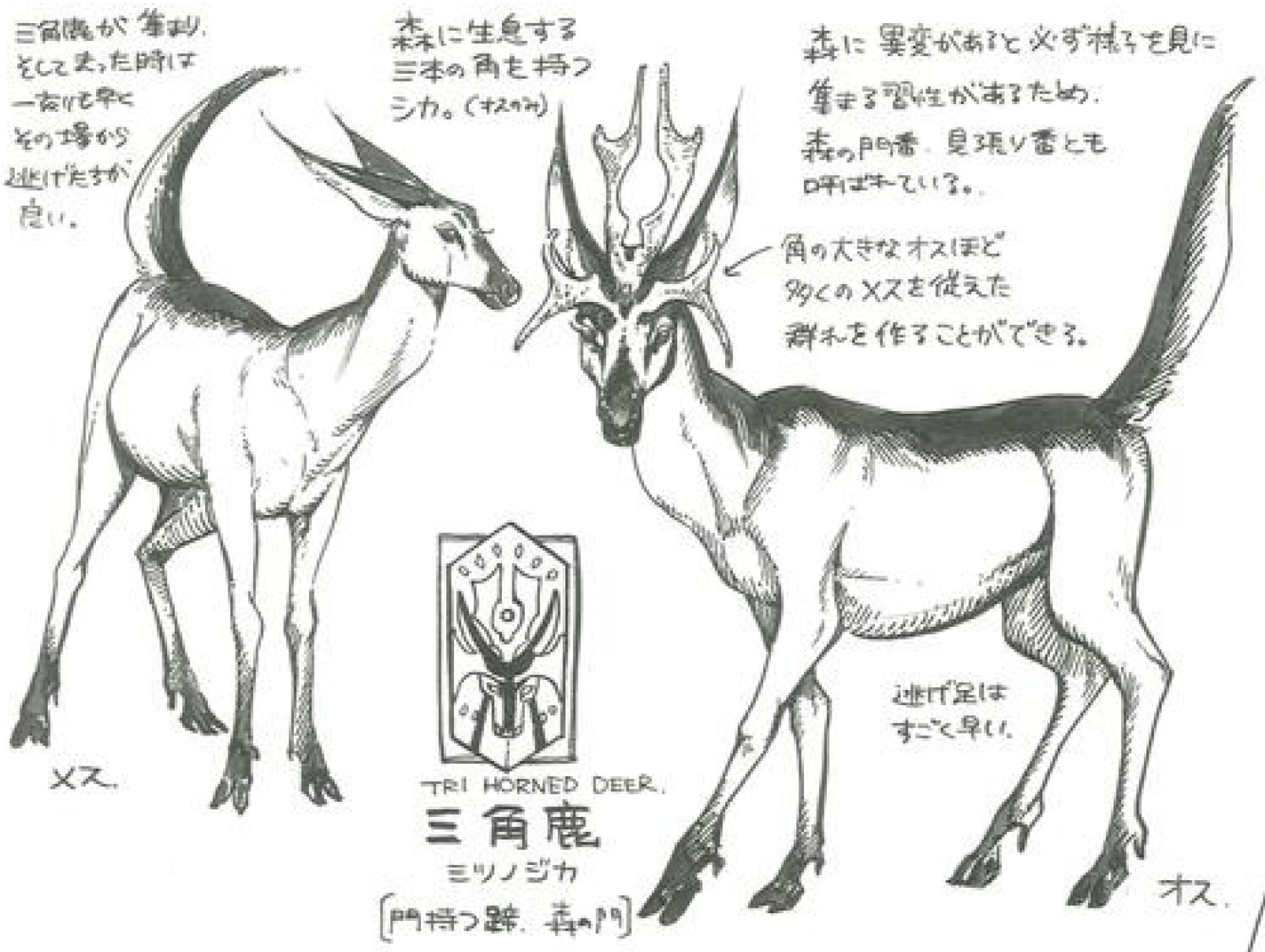
アデムシ
魔法に集まる習性を
持つネズミ。筆と虫の
ような外見から
アデムシと
呼ばれる。

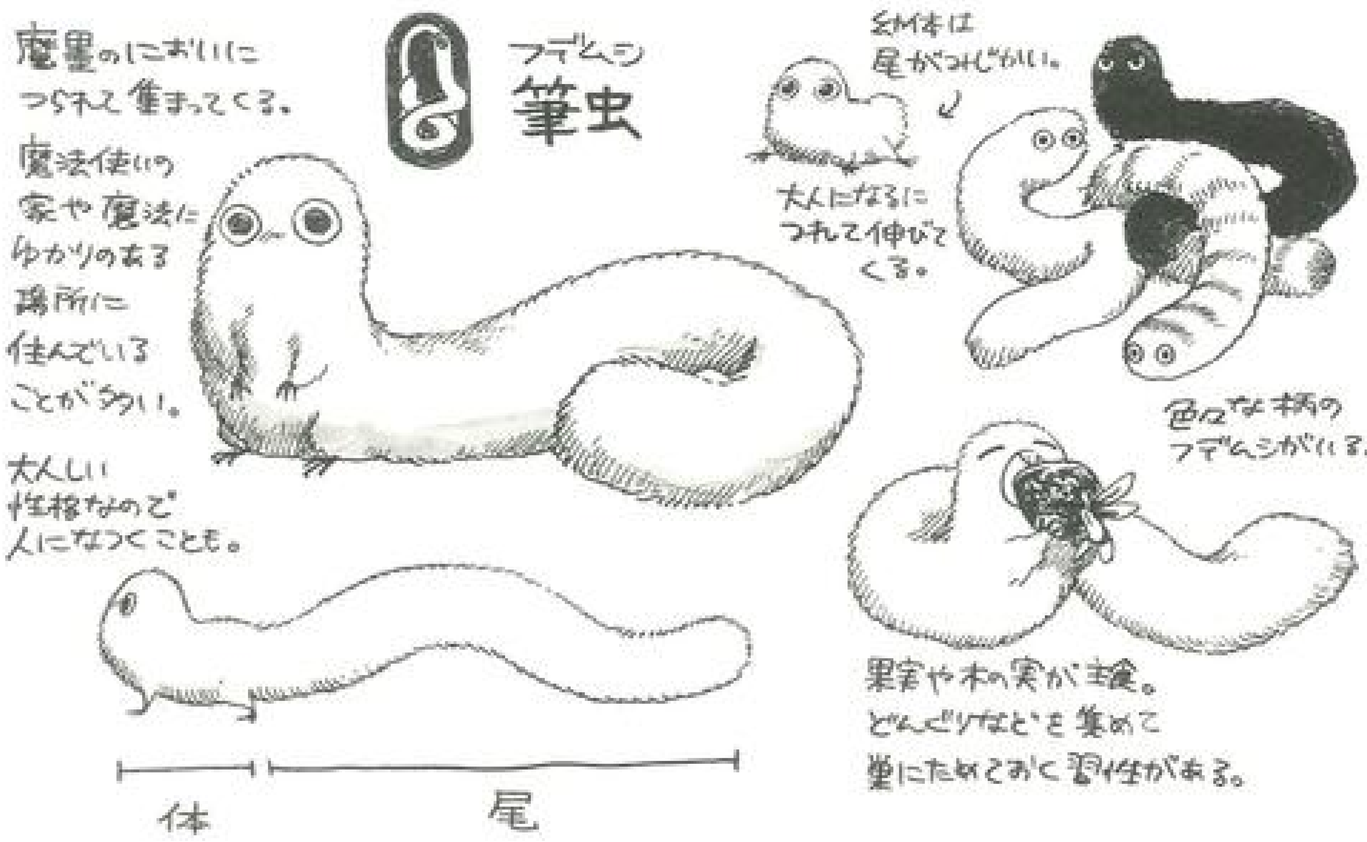
皮
金具

丸メガネ
(片ちは/ラサニ)

鳥のくちばしのよう



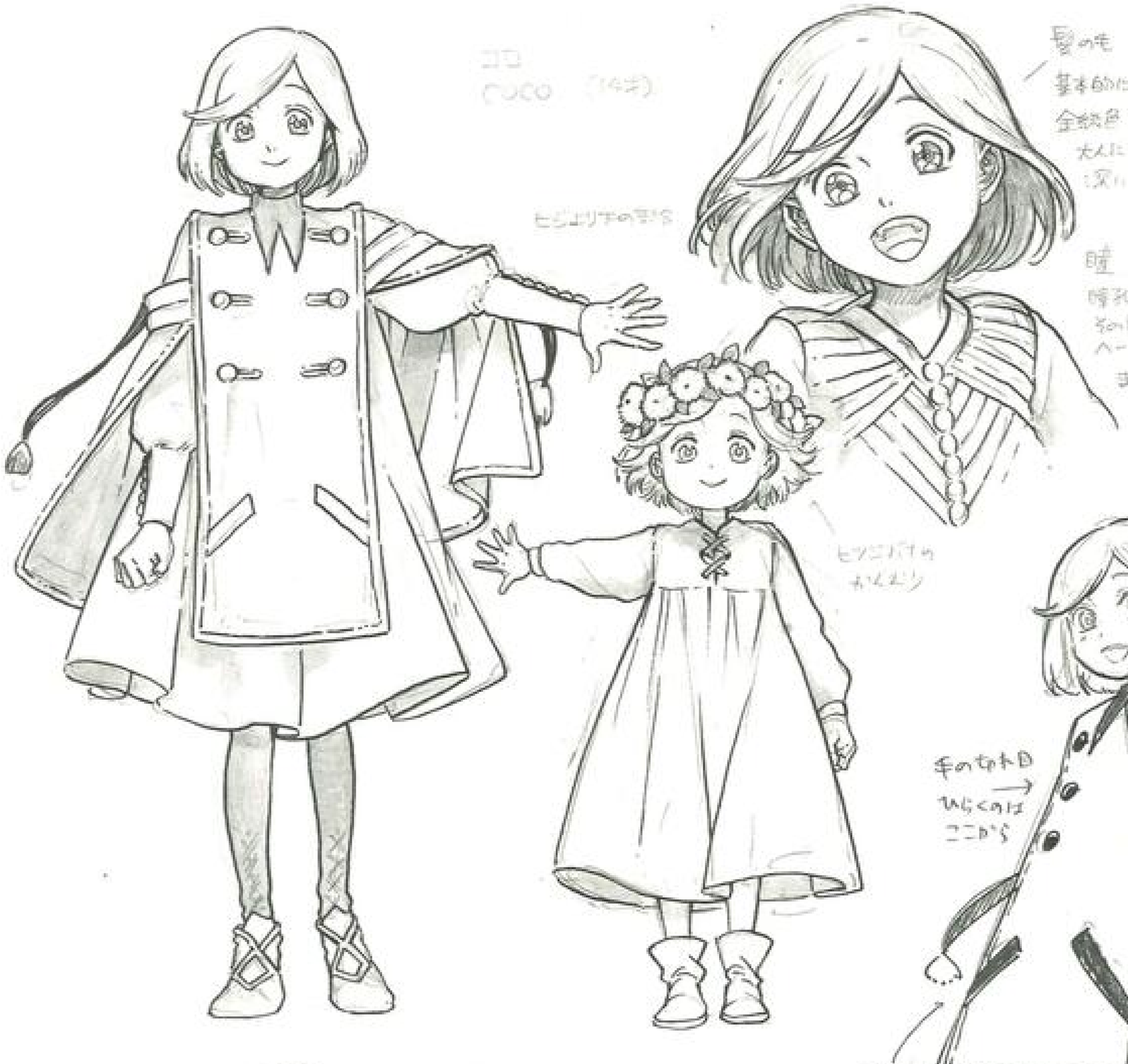


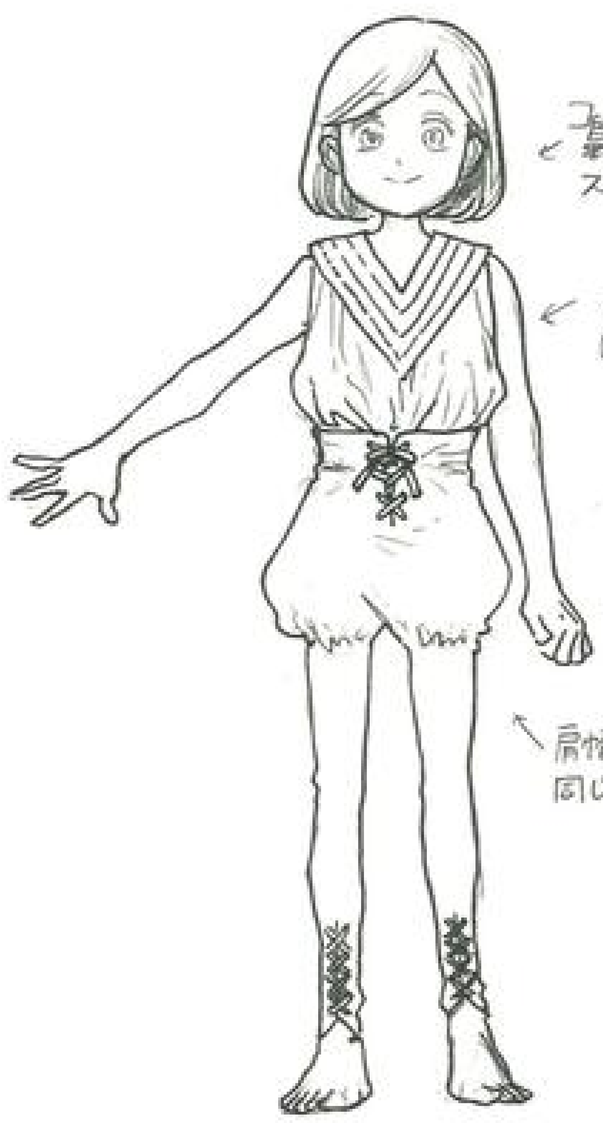


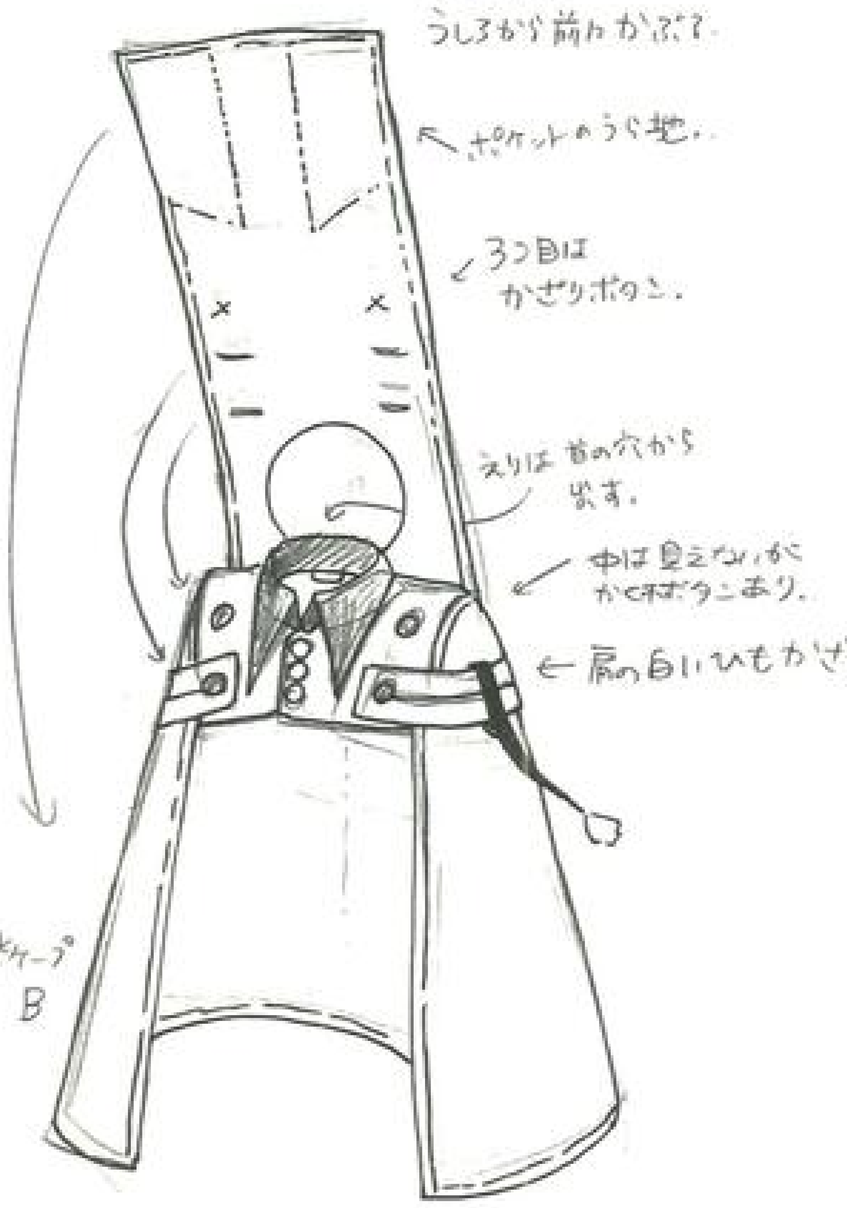
体は一部分だけで 長い体長のほとんどは
毛におおわれた尾である。だが筋肉であるため
尾で枝につかまったり、攻撃したりもできる。

古くから魔法使いの良き友であり
散らかりがちなアトリエで
風雅を探したい時に活やくしたりと
人々の人気者である。

衣装の設定資料。



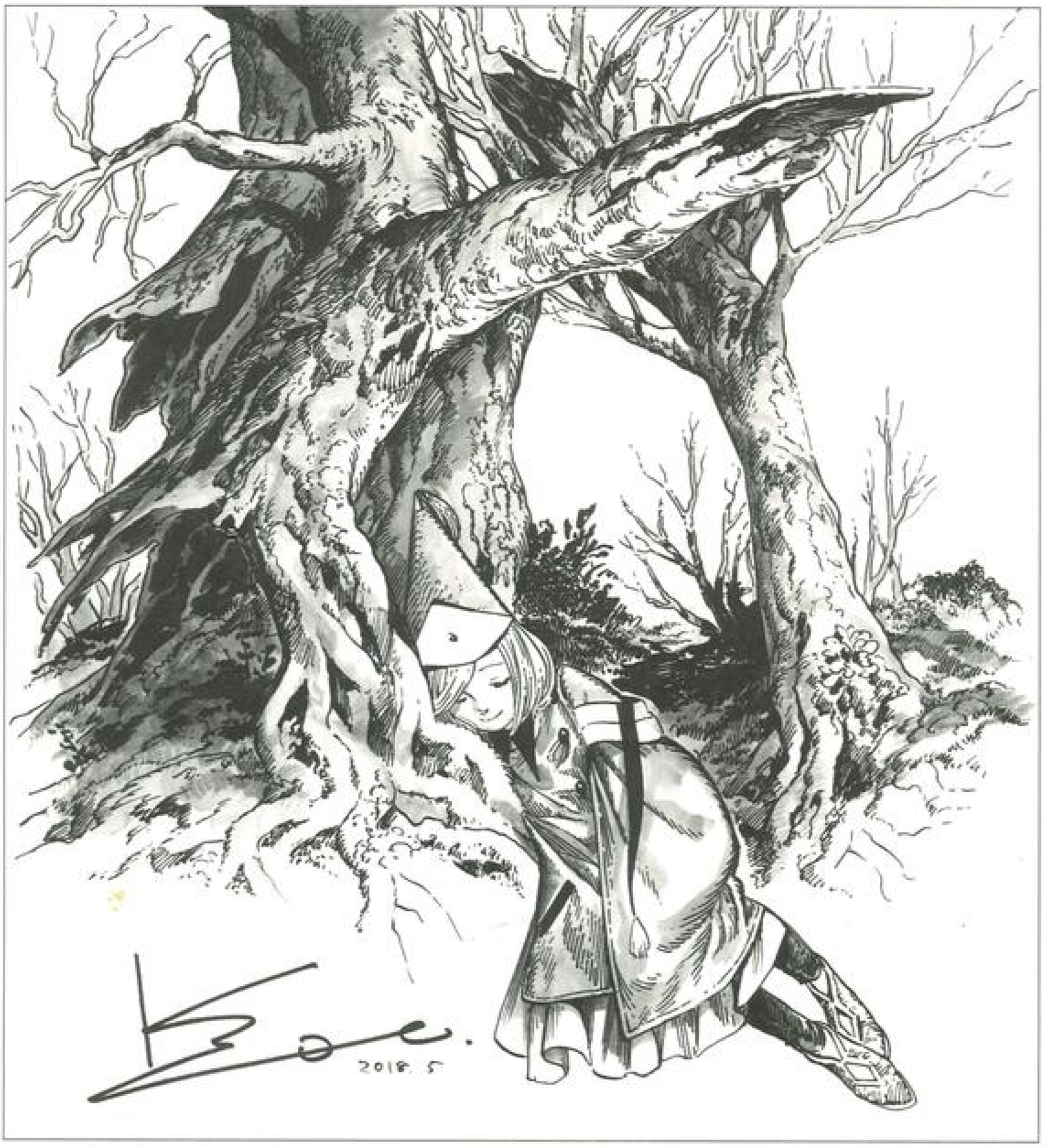




AとBの組み合わせ
（2本）で表と裏を着るように
編んでいます。最後は中に
折り込んでしまうので結び目はナシ

カラーイラストのラフスケッチ。

色紙イラスト。



ATELIER *of* WITCH HAT

REPRODUCTION SELECTION

掲載一覧
CONTENTS

[P.011～]
単行本2巻
カバー
（2017年）

[P.007～]
単行本1巻
カバー
（2017年）

[P.006]
「モーニング・ツー」
2018年4号 カラー扉
（2018年）

[P.005]
「モーニング・ツー」
2018年11号 カラー扉
（2018年）

[P.004]
「モーニング・ツー」
2018年4号 表紙
（2018年）

[P.003]
『とんがり帽子のアトリエ』
原画展 キービジュアル
（2018年）

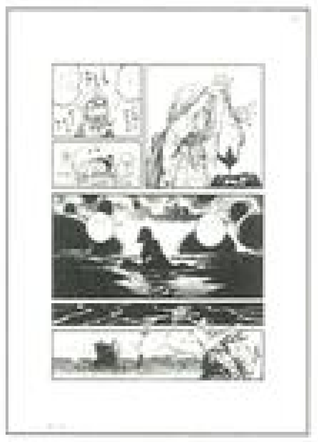
[P.029]
第1話 19ページ
〈単行本1巻 21ページ〉
（2016年）

[P.024]
第1話 11ページ
〈単行本1巻 13ページ〉
（2016年）

[P.023など]
トレーシングペーパー
描き下ろし原稿解説
（2019年）

[P.019～]
単行本4巻
カバー
（2018年）

[P.015～]
単行本3巻
カバー
（2018年）



[P.053]
第4話 7ページ
〈単行本1巻 143ページ〉
（2016年）

[P.049]
第3話 19ページ
〈単行本1巻 123ページ〉
（2016年）

[P.045]
第3話 10ページ
〈単行本1巻 114ページ〉
（2016年）

[P.041]
第2話 4ページ
〈単行本1巻 70ページ〉
（2016年）

[P.037]
第2話 1ページ
〈単行本1巻 67ページ〉
（2016年）

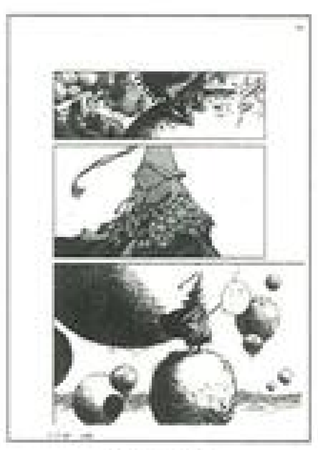
[P.033]
第1話 29ページ
〈単行本1巻 31ページ〉
（2016年）

[P.077]
第7話 26ページ
〈単行本2巻 62ページ〉
（2017年）

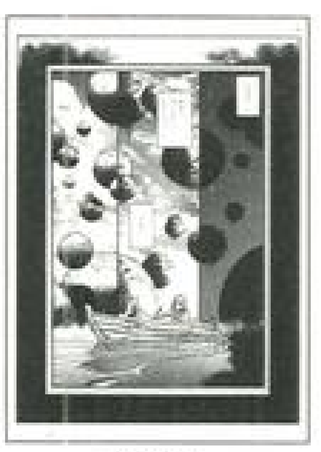
[P.073]
第6話 15ページ
〈単行本2巻 17ページ〉
（2016年）

[P.069]
第6話 2ページ
〈単行本2巻 4ページ〉
（2016年）

[P.065]
第5話 12ページ
〈単行本1巻 184ページ〉
（2016年）



[P.061]
第4話 34ページ
〈単行本1巻 170ページ〉
（2016年）



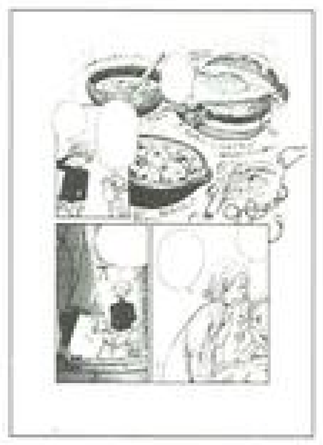
[P.057]
第4話 19ページ
〈単行本1巻 155ページ〉
（2016年）

［P.101］
第11話 7ページ
〈単行本2巻 171ページ〉
（2017年）

［P.097］
第9話 16ページ
〈単行本2巻 116ページ〉
（2017年）

［P.093］
第9話 9ページ
〈単行本2巻 109ページ〉
（2017年）

［P.089］
第9話 1ページ
〈単行本2巻 101ページ〉
（2017年）



［P.085］
第8話 16ページ
〈単行本2巻 88ページ〉
（2017年）

［P.081］
第8話 2ページ
〈単行本2巻 74ページ〉
（2017年）

［P.125］
第14話 21ページ
〈単行本3巻 85ページ〉
（2017年）

［P.121］
第14話 13ページ
〈単行本3巻 77ページ〉
（2017年）

［P.117］
第13話 9ページ
〈単行本3巻 43ページ〉
（2017年）

［P.113］
第13話 8ページ
〈単行本3巻 42ページ〉
（2017年）

［P.109］
第12話 24ページ
〈単行本3巻 26ページ〉
（2017年）

［P.105］
第11話 17ページ
〈単行本2巻 181ページ〉
（2017年）

［P.149］
第19話 18ページ
〈単行本4巻 46ページ〉
（2018年）

［P.145］
第17話 34ページ
〈単行本3巻 190ページ〉
（2017年）

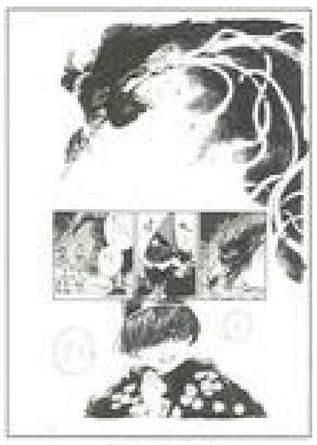
［P.141］
第16話 21ページ
〈単行本3巻 149ページ〉
（2017年）

［P.137］
第15話 2ページ
〈単行本3巻 96ページ〉
（2017年）

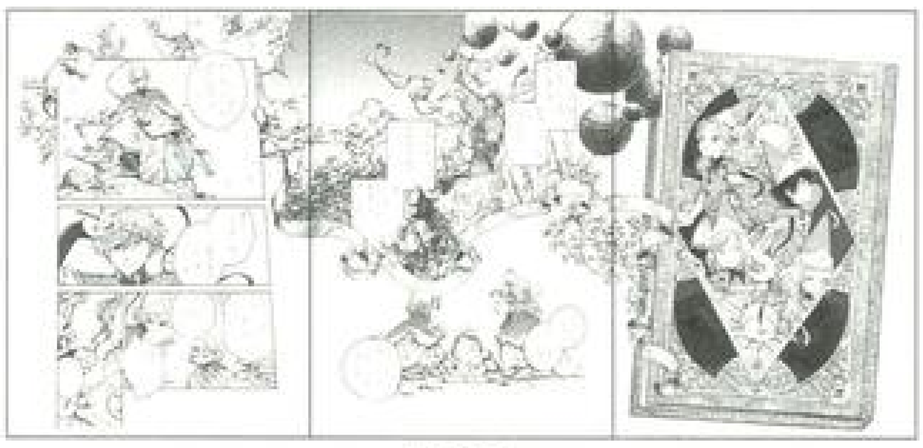
［P.133］
第15話 1ページ
〈単行本3巻 95ページ〉
（2017年）

［P.129］
第14話 22ページ
〈単行本3巻 86ページ〉
（2017年）

［P.165］
第21話 28ページ
〈単行本4巻 118ページ〉
（2018年）



［P.161］
第21話 23ページ
〈単行本4巻 113ページ〉
（2018年）



［P.157］
第20話 1〜3ページ
〈単行本4巻 61〜63ページ〉
（2018年）

［P.153］
第19話 25ページ
〈単行本4巻 53ページ〉
（2018年）

［奥付］
Twitter投稿イラスト
（2018年）

［表紙］
描き下ろし
（2019年）

［P.175〜］
ラフスケッチ
（2010〜2019年）

［P.173］
第27話 1ページ
（2018年）

［P.169］
第23話 14ページ
〈単行本4巻 166ページ〉
（2018年）

講談社キャラクターズ E

とんがり帽子のアトリエ
REPRODUCTION SELECTION

著者 ♦ 白浜 鴎（しらはま かもめ）

モーニング編集部　編

©KAMOME SHIRAHAMA 2019

発行者　森田浩章

発行所
株式会社　講談社
〒112-8001　東京都文京区音羽 2-12-21
編集：(03)3945-9155　販売：(03)5395-3608　業務：(03)5395-3603

印刷・製本所
共同印刷株式会社

デザイン
SAVA DESIGN

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は
著作権法上での例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

落丁本・乱丁本は小社業務宛にお送りください。
送料小社負担にてお取り替えいたします。
なお、この本についてのお問い合わせは「モーニング」宛にお願いいたします。

515058-0
N.D.C.726　189P　37cm ♦
Printed in Japan